

林産物に関するマンスリーレポート

モクレポ



令和7年11月

No.50

特集

- 2025年木材利用促進月間取組実績

- 建築物木材利用促進協定を締結

株式会社長谷工コーポレーション×国（農林水産省）

- 「森林×ACTチャレンジ2025」表彰式等の開催
- 日印森林・林業分野協力覚書に基づく第6回共同作業部会の開催

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

林野庁

特集

1 2025年木材利用促進月間取組実績	…1
2 建築物木材利用促進協定を締結 株式会社長谷工コーポレーション×国（農林水産省）	…3
3 「森林×ACTチャレンジ2025」表彰式等の開催	…4
4 日印森林・林業分野協力覚書に基づく第6回共同作業部会の開催	…6

01 基礎的指標

1 新設住宅着工戸数	…7
2 新設住宅着工床面積 <参考>非居住用建築物着工床面積	…8
3 木材産業の業況	…10
4 USドル及びユーロ為替相場	…11
5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃	…12
6 中国の木材輸入量の動向	…13

02 木材価格情報

1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格	…14
2 木材価格（農林水産統計）	…16

03 木材需給情報

1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向	…27
2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向	…28
3 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向	…29
4 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高	…30
5 素材生産量	…31
6 木材生産の産出額	…32

04 林産物輸出入情報

1 林産物輸出額	…33
2 木材輸出額	…34
3 木材輸入額	…35
4 木材輸入量	…36
5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価	…42

05 特用林産情報

1 特用林産物の国内生産量	…43
2 特用林産物の産出額	…44
3 特用林産物の輸出入量	…45
4 特用林産物の輸出額	…46
5 中国からのしいたけ菌糸輸入量	…49
6 きのこ類の卸売数量・単価	…50

06 セミナー・イベント情報

11月中旬以降の開催情報	…51
--------------	-----

お知らせ

次の万博は横浜で（GREEN×EXPO 2027）	…52
多様な主体による森林づくり活動と水源涵養機能に関するセミナー	…54
全国花粉の少ない森林づくりシンポジウム2025	…56
クリーンウッド法 木材の合法性確認を支援します！	…57
ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内	…58
林業信用保証の出資手続きがもっと簡単になりました	…59
みどり認定を受けてみませんか？	…60
森林保険に関するお知らせ	…62
企業における森のプログラム活用 普及動画＆パンフレットのご案内	…63

特集-1 2025年木材利用促進月間取組実績

- 「都市（まち）の木造化推進法」では、10月の「木材利用促進月間」、10月8日の「木材利用促進の日」を制定。
- 木材利用促進月間にあたり、林野庁は、「木づかい運動」展開のために様々な普及活動を実施。

大阪・関西万博における林野庁展示 「Wood Change 2025」(2025年9月23日～29日)

2025年9月23日(火)～29日(月)に大阪・関西万博において、ウッド・チェンジの魅力を感じられるスギ材をはじめとした木材利用に関する優良事例の展示を実施。

○会場: 大阪・関西万博フューチャーライフヴィレッジ(FLV)

○展示内容:

- ・樹木布、組子細工のアート展示
- ・地元の河内産材を利用した展示ユニット
- ・ウッドデザイン賞の特別賞「大阪・関西万博特別賞」の紹介
- ・「木であじわう」、「木でえがく」、「木とくらす」、「木をまとう」、「木とあそぶ」をテーマに優良な木材製品を展示



展示中の状況



木であじわうのコーナー



木とあそぶのコーナー

展示の概要はこちら

(<https://rinya-expo2025.maff.go.jp/>)

木づかいシンポジウム2025 in 万博 の開催(2025年9月23日)

2025年9月23日(火)大阪・関西万博において、木づかいシンポジウム2025 in 万博を開催。

○主催: 林野庁

○後援: 総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省、国際博覧会推進本部

○コンセプト: 木造建築や木材の技術開発の最新事例を交え、木材利用の可能性について紹介。

○プログラム:

(司会 佐塚こころ 氏 (2025ミス日本 みどりの大天使))

・開会挨拶: 小坂林野庁長官

・情報提供セッション:

木造・木質建築の最新動向 高層木造建築の紹介

花井 厚周 氏 (株式会社竹中工務店)

木材の活用と環境対応の取り組み

伊東 誠 氏 (株式会社セブン-イレブン・ジャパン)

日本発の新素材「改質リグニン」の可能性

山田 竜彦 氏 (リグニンラボ(株式会社木質素研究所))

・閉会挨拶: 小坂林野庁長官



講演の様子



登壇いただいた皆様

シンポジウムの概要はこちら

(<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/symposium2025.html>)

各種情報発信・イベントの実施・後援

Webサイト、SNS、広報誌等で、木材利用促進にかかる情報発信を実施。



(<https://www.instagram.com/woodchange/>)



農林水産省「消費者の部屋」展示



情報誌「林野」10月号

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/kouhousitu/jouhoushi/0710.html>

ウッド・チェンジコラボルーム
in Rakuten STAY

(林野庁補助事業による取組)

<https://stay.rakuten.co.jp/features/woodchange/>



政府広報ラジオによる発信
(杉浦太陽・村上佳菜子
日曜まなびより)

<https://www.gov-online.go.jp/article/202510/radio-3224.html>



令和7年度木材利用推進コンクール受賞施設等決定

令和7年度木材利用推進コンクール(主催:木材利用推進中央協議会)の受賞施設等が10月に決定し、10月28日に木材会館で表彰式を挙行(内閣総理大臣賞及び農林水産大臣賞は広瀬政務官が授与)。

【優良施設部門】

内閣総理大臣賞 「NISHIGAWA TERRACE」[岡山県]



農林水産大臣賞 「パッシブタウン第5街区」[富山県]



文部科学大臣賞 「六戸町立義務教育学校六戸学園」 [青森県]



国土交通大臣賞 「CREVAおおくま」 [福島県]



【国産材利用推進部門】

農林水産大臣賞 「三井ホーム株式会社」



環境大臣賞 「自然循環型CLT & ZEBオフィスビル」 [兵庫県]



【林野庁長官賞】

- ・キャブション by Hyatt 兜町 東京 [東京都]
- ・高槻城公園芸術文化劇場(南館) [大阪府]
- ・エバーフィールド木材加工場 [熊本県]
- 【木材利用推進中央協議会会長賞】
- ・DLT木造仮設住宅 [石川県]
- ・まきのさんの道の駅・佐川 [高知県]
- ・八女市庁舎 [福岡県]
- 【審査委員会特別賞】
- ・戸田建設オフィス TODA CREATIVE LAB [東京都]
- ・2025年日本国際博覧会協会 大屋根リング [大阪府]
- ・福岡県酒造組合会館 [福岡県]
- ・小浜ヴィレッジ [鹿児島県]

【林野庁長官賞】

- ・株式会社セブン-イレブン・ジャパン
- ・株式会社さつまファインウッド

【木材利用推進中央協議会会長賞】

- ・株式会社栃木木材工業
- ・新丹生谷製材協同組合

- 「建築物木材利用促進協定」制度は、建築主となる事業者等と国又は地方公共団体が協定を締結し、建築物における木材利用を促進する制度。
- 農林水産省は、2025年10月31日に国として27件目となる協定を株式会社長谷工コーポレーションと締結。

■ 株式会社長谷工コーポレーションとの協定の概要

協定名：住まいの木造木質化における建築物木材利用促進協定

協定期間：2025年10月31日～2031年3月31日

対象区域：全国

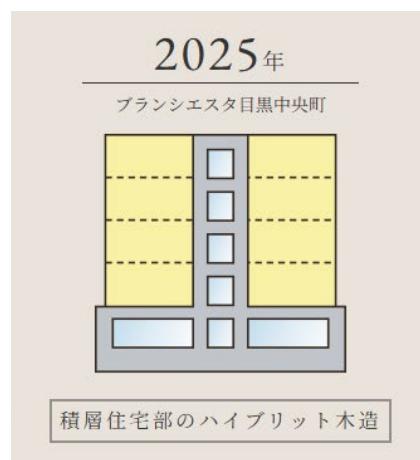
主な取組：

- 自社事業におけるRC造と木造のハイブリッドマンションや純木造のマンション共用棟建設を促進し、積極的に展開する。
- 木造木質化の要素技術開発とその技術の様々な規模の住まいへの採用による木材利用を促進する。
- 住まいのライフサイクル全体におけるCO₂の削減に積極的に取り組む。
- グループ会社と連携した植林・森林管理・伐採・製材加工・建設・管理・修繕・解体・再利用の循環型森林利用システムの構築を促進する。



【協定締結の様子】

(左) 株式会社長谷工コーポレーション
代表取締役社長 熊野 聰
(右) 農林水産大臣 鈴木 憲和



長谷工グループが施工した木造ハイブリッド構造マンション「プランエスタ目黒中央町」(2025年3月竣工)

①建築物木材利用促進協定制度の詳細

https://www.rianya.maff.go.jp/j/riyou/ki_dukai/mokuri_kyoutei/index.html

②これまで国が締結した協定の詳細

https://www.rianya.maff.go.jp/j/riyou/ki_dukai/mokuri_kyoutei/zisseki.html



①

②

特集-3 「森林×ACTチャレンジ2025」表彰式等の開催

- 林野庁は、2025年11月4日に木材会館（東京都江東区）で、企業等による森林づくり活動を顕彰する「森林×ACTチャレンジ2025」及び森林資源の循環利用（森林（もり）の「環（わ）」）の普及啓発を目的とした「サザエさん一家の“もりのわ”話 吹き出しコンテスト」の表彰式を開催。
- 表彰式に続き、第4回森林づくり全国推進会議（主催：森林づくり全国推進会議（事務局：公益社団法人国土緑化推進機構））、同会議と林野庁合同によるシンポジウムが行われ、「企業と森林（もり）の共創によるwin-winな未来へ」と題して、同会議の会員と受賞者によるパネルディスカッションを実施。

■森林×ACTチャレンジ2025表彰式

- 表彰式には、受賞企業等の代表者や社員の方々、観覧の企業・団体の方々など、約180名が参加。農林水産省からは、山本農林水産大臣政務官が出席。また、表彰の立会人として、「森林の環（もりのわ）応援団」のサザエさん、マスオさんも登壇。
- グランプリの受賞者である京王電鉄株式会社からは、「これまで、東京都水道局様、日本山岳会様、胆振西部森林組合様はじめ多くのパートナーの皆様と連携し、森林づくりや環境保全に取り組んできた。今回の受賞は地域や関係者の皆様とともに積み上げてきた成果であり、この喜びを分かち合いたい。今後、さらに取組を強化し、地域とともに歩む企業として、豊かな自然を未来へつなぐ活動を続けていきたい。」とのコメントがあった。



山本農林水産大臣政務官（左から2番目）、
サザエさん、マスオさんと共に記念写真を撮る
グランプリ受賞者の京王電鉄株式会社



木製銘板を持つ受賞者の皆様

＜受賞者＞

👑 **グランプリ(農林水産大臣賞)**
京王電鉄株式会社

👑 **優秀賞(林野庁長官賞)**

- 協同組合ウエル造林
- セガサミーホールディングス株式会社
- 延岡市(宮崎県)/延岡西日本マラソン

＜グランプリ受賞者の取組概要＞

京王グループでは、「環境にやさしく」というグループの理念に基づき、北海道に所有する社有林や、山梨県の「京王水源の森（ネーミングライツ）」での森林保全活動を中心に、高尾山の最寄駅「高尾山口駅」の駅舎への多摩産材の活用、地域と連携した環境教育活動の実施など、森林に関する様々な活動を展開しており、森林づくり活動を通して地域と企業の連携による森林資源の循環利用を着実に推進し、教育・観光・地域振興へと波及させた点が高く評価されました。



京王水源の森(山梨県甲州市)での
集合写真

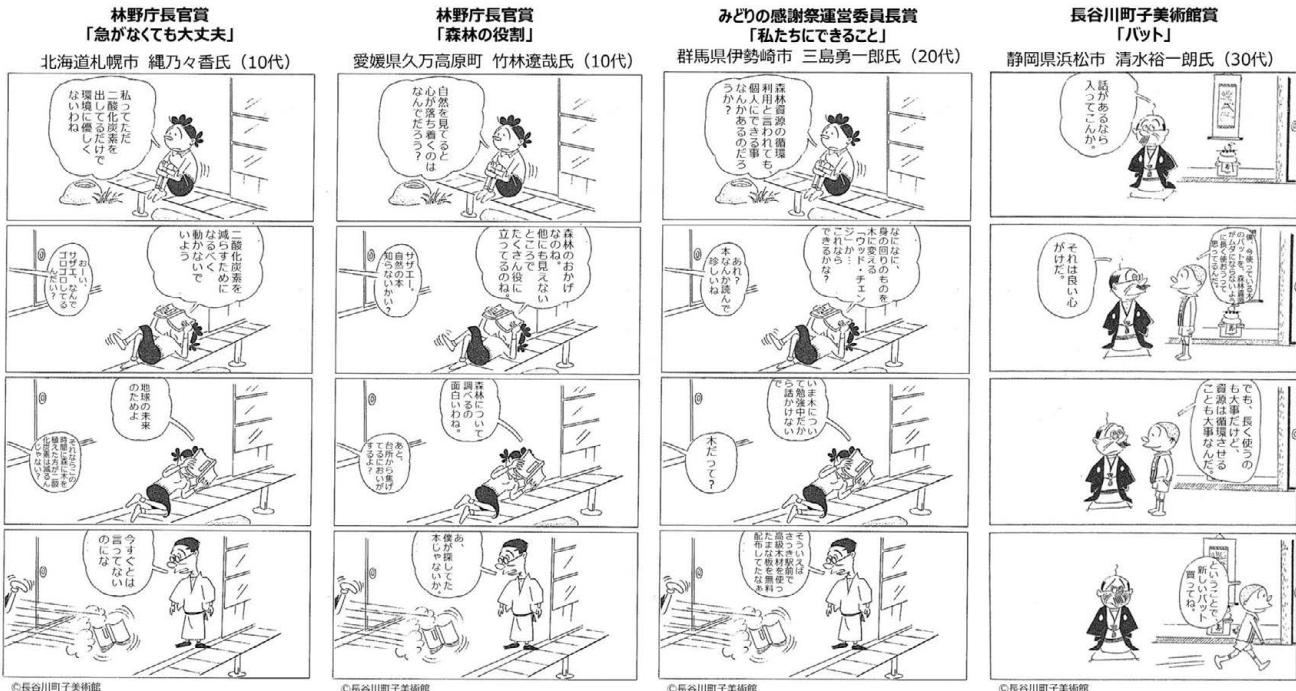
■サザエさん一家の“もりのわ”話 吹き出しコンテスト表彰式

- ・林野庁では、令和5年度から長谷川町子美術館の協力を得て、「みどりの感謝祭」の併催行事として「サザエさん一家の“もりのわ”話 吹き出しコンテスト」を開催。
- ・「サザエさん」の4コマ漫画の吹き出しに、森林や木材、森林資源の循環利用などをテーマにしたセリフを入れて応募していただくもので、全国から1,087作品の応募。
- ・選考は①森林・林業・木材産業の大切さの普及啓発につながるもの、②4コマ漫画の流れに合うもの、③サザエさん一家がもつ雰囲気が感じられるもの、という観点を重視して行われ、優秀作品4点を決定。



山本農林水産大臣政務官(左から4番目)、
サザエさん、マスオさんと共に記念写真を撮
る受賞者の皆様

＜受賞作品＞



■シンポジウム「企業と森林(もり)の共創によるwin-winな未来へ」

シンポジウムでは、一般社団法人日本農福連携協会の皆川会長理事の進行の下、「企業と森林(もり)の共創によるwin-winな未来へ」をテーマに、

- ・損害保険ジャパン株式会社(森林づくり全国推進会議会員)
- ・西日本旅客鉄道株式会社(森林づくり全国推進会議会員)
- ・公益社団法人京都モデルフォレスト協会(森づくりコーディネーター)
- ・京王電鉄株式会社(「森林×ACTチャレンジ2025」グランプリ受賞者)

の4者が登壇してパネルディスカッションを実施。



パネルディスカッションの様子

①受賞者レポートなど「森林×ACTチャレンジ」の詳細

https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/forest_act_challenge.html

①



②「サザエさん一家の“もりのわ”話 吹き出しコンテスト」の受賞作品の詳細

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/250819.html

②



③森林づくり全国推進会議の詳細

<https://mori-zukuri.jp/forest-mtg/>

③



特集-4 日印森林・林業分野協力覚書に基づく 第6回共同作業部会の開催

- 2025年9月30日、農林水産省とインド環境・森林・気候変動省との間で締結（2015年12月）した森林及び林業分野の協力覚書に基づく第6回共同作業部会が日本で開催。
- 会合には、林野庁から小坂長官、谷村次長ほかが、インド側からはアワスティ森林総局長兼特別次官、パンディ次長ほかが参加し、日印の森林・林業政策に関する意見交換を行うとともに、両国の協力事項に関するロードマップの進捗を確認し、今後の取組を確認。
- 2025年10月1日～2日には、群馬県内のみなかみ町、利根沼田森林組合、川場村、渋川県産材センター、群馬県立農林大学校を視察。

■ 第6回共同作業部会(2025年9月30日)

・ 日印の森林・林業政策に関する意見交換

「民有林における森林経営の推進」について、我が国からは森林計画制度、森林経営管理制度、人材育成等を説明。インド側から、TOF（森林外樹木）等について説明。

「森林資源の有効利用」について、我が国から日本の森林資源と林業、林業機械の開発、木質系新素材の開発について説明。インド側から、林業における新たな機会について説明。

「森林セクターの研究開発」について、我が国から林木育種について説明。インド側から、森林・林業分野におけるリモートセンシングの活用について説明。

・ ロードマップの進捗と今後の取組の確認

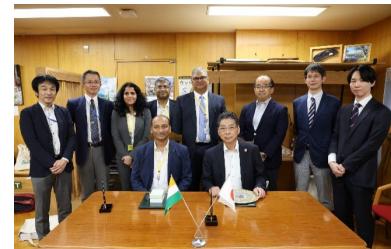
協力覚書の5年間の更新と、各協力事項の取組に関するロードマップの進捗を確認し、2025年～2026年の取組事項を反映。次回（第7回）の共同作業部会をインド側で開催することを合意。

・ 会議議事録の署名

小坂林野庁長官とアワスティ環境・森林・気候変動省森林総局長兼特別次官が会議議事録を署名。



日印共同作業部会で挨拶をする小坂長官



第6回共同作業部会会議議事録の署名

■ 群馬県内の民有林関連施設を視察(2025年10月1～2日)

・ 民有林施策

民有林の林業経営の推進及び森林資源の有効活用について、みなかみ町、利根沼田森林組合、川場村、渋川県産材センターを視察し、意見交換を実施。

・ 林業人材育成

林業人材の育成について群馬県立農林大学校を視察し、意見交換を実施。



自伐型林業の説明
(みなかみ町)



林業現場の視察
(利根沼田森林組合)



木質バイオマス発電所の視察
(川場村)



製材工場の視察
(渋川県産材センター)



チェーンソーによる伐倒訓練の視察
(群馬県立農林大学校)

① 森林・林業分野の国際的取組については、次のURLをご覧ください。

<https://www.ryna.maff.go.jp/j/kaigai/index.html>

② 当作業部会の詳細については、次のURLをご覧ください。

<https://www.ryna.maff.go.jp/j/kaigai/bilateral.html>



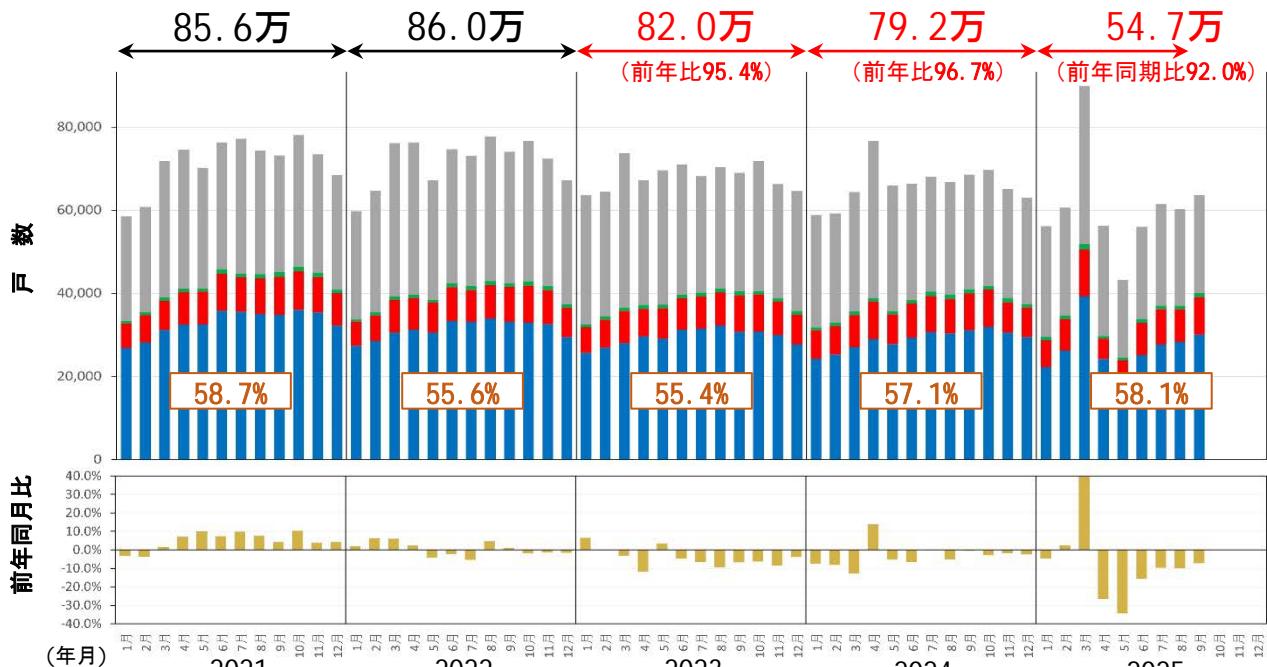
①

②

基礎的指標-1

新設住宅着工戸数

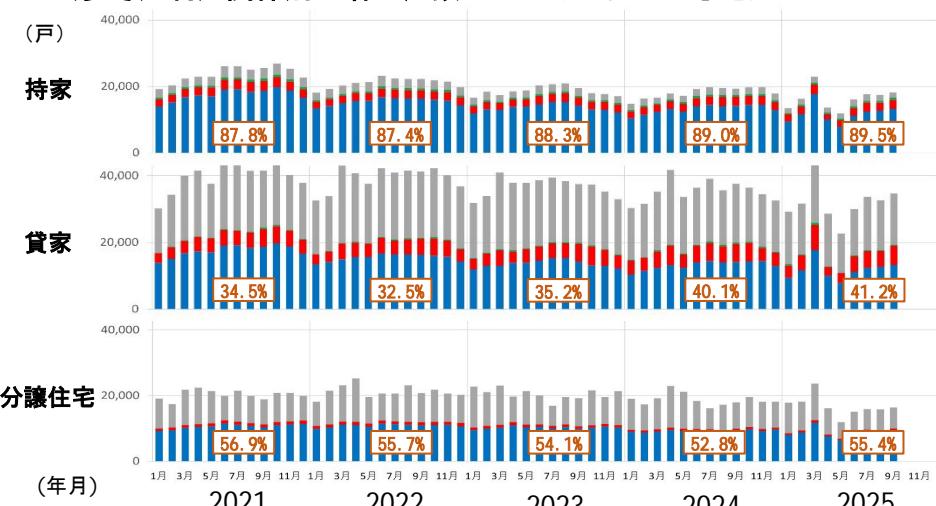
- 2024年の新設住宅着工戸数は、79.2万戸（前年比96.7%）、このうち木造住宅は、45.2万戸（同99.5%）。
- 2025年1～9月の新設住宅着工戸数は、54.7万戸（前年同期比92.0%）、このうち木造住宅は、31.8万戸（同95.2%）。



構造別の着工戸数	2025年1～9月	2024年同期	2024年同期比	2023年同期	2023年同期比
合計	547,154	594,516	92.0%	617,030	88.7%
非木造	229,024	260,257	88.0%	277,638	82.5%
木造	318,130	334,259	95.2%	339,392	93.7%
■木造プレハブ	8,009	7,970	100.5%	7,869	101.8%
■2×4	68,438	71,695	95.5%	66,630	102.7%
■在来軸組	241,683	254,594	94.9%	264,893	91.2%
□木造率	58.1%	56.2%		55.0%	

(単位：戸)

(参考) 利用関係別の着工戸数 (ただし、「給与住宅」を除く。)

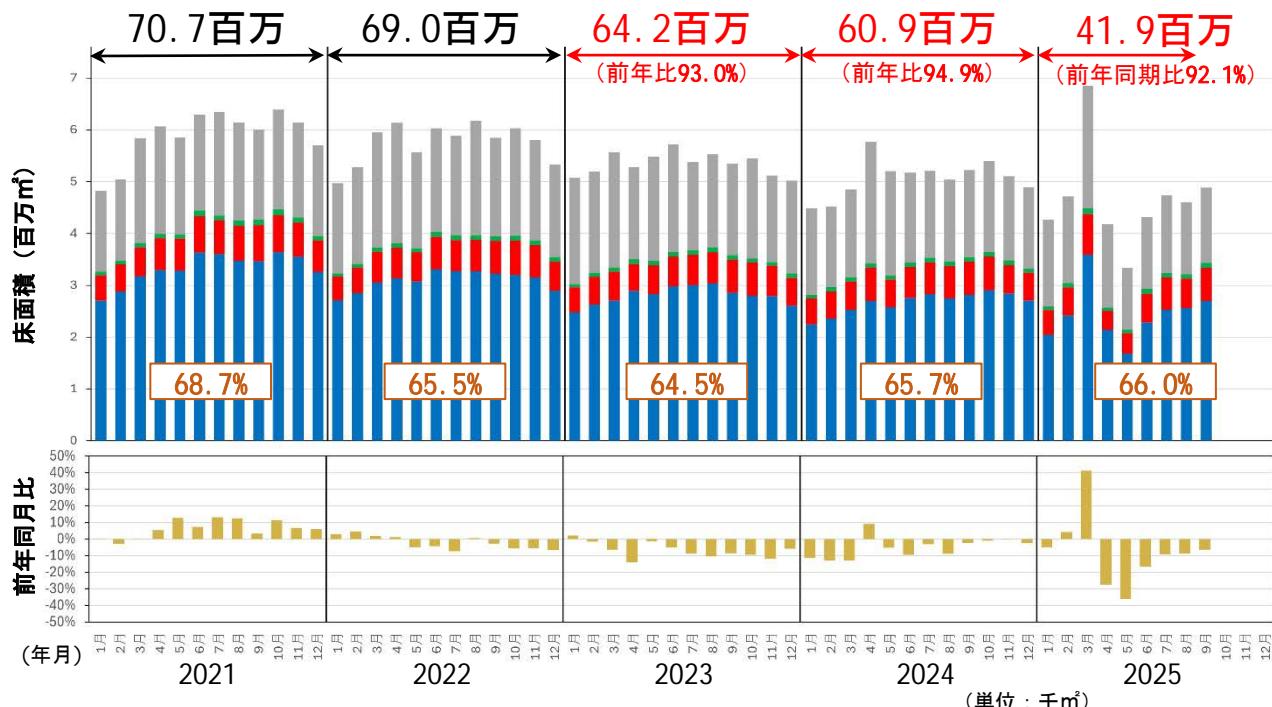


資料：国土交通省「住宅着工統計」

※ 令和7年6月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいています。

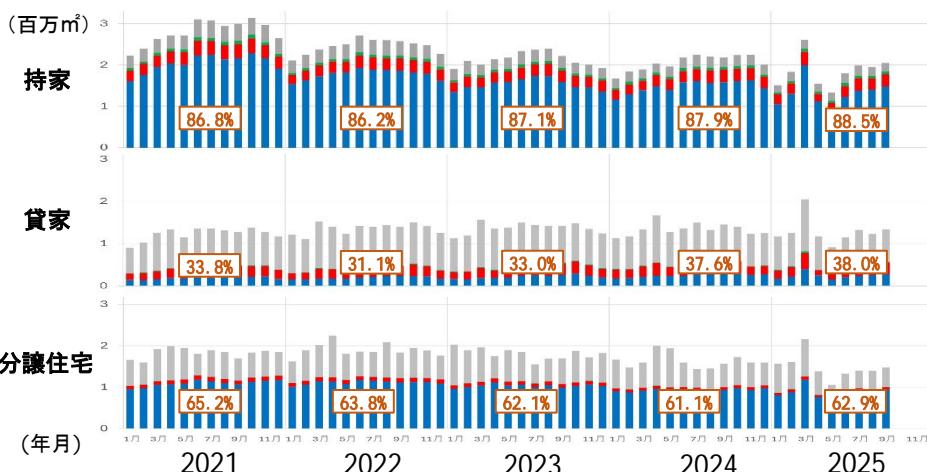
基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

- 2024年の新設住宅着工床面積は、60.9百万m²（前年比94.9%）、このうち木造住宅は、40.0百万m²（同96.5%）。
- 2025年1～9月の新設住宅着工床面積は、41.9百万m²（前年同期比92.1%）、このうち木造住宅は、27.7百万m²（同93.7%）。



構造別の着工床面積	2025年1～9月	2024年同期	2024年同期比	2023年同期	2023年同期比
合計	41,888	45,480	92.1%	48,590	86.2%
■非木造	14,223	15,951	89.5%	17,364	81.9%
木造	27,666	29,529	93.7%	31,226	88.6%
■木造プレハブ	757	746	101.4%	751	100.8%
■2×4	4,955	5,210	95.1%	5,058	98.0%
■在来軸組	21,954	23,573	93.1%	25,417	86.4%
□木造率	66.0%	64.9%		64.3%	

(参考) 利用関係別の着工床面積 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

※ 令和7年6月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいている。

<参考>非居住用建築物着工床面積

(単位:千m²、%)

年次	月	合計	構造別			
			木造	非木造		前年比
				前年比	前年比	
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118 114
	2	3,345	93	241	105	3,104 92
	3	4,272	115	287	103	3,984 116
	4	4,207	103	347	111	3,861 102
	5	4,277	105	307	119	3,970 104
	6	4,275	113	327	94	3,948 114
	7	4,082	106	344	107	3,738 106
	8	3,127	85	299	81	2,828 86
	9	3,700	95	307	74	3,394 98
	10	5,328	147	341	85	4,987 154
	11	3,737	111	293	85	3,444 114
	12	4,747	133	281	91	4,465 137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023 97
	2	3,711	111	223	93	3,488 112
	3	3,627	85	244	85	3,384 85
	4	4,866	116	285	82	4,581 119
	5	3,920	92	318	104	3,602 91
	6	4,788	112	349	107	4,438 112
	7	4,983	122	346	101	4,637 124
	8	3,980	127	327	109	3,653 129
	9	3,589	97	354	115	3,236 95
	10	3,599	68	300	88	3,299 66
	11	3,512	94	299	102	3,213 93
	12	3,391	71	256	91	3,134 70
2023年	1	3,898	120	216	101	3,682 122
	2	3,570	96	224	100	3,346 96
	3	2,803	77	226	93	2,577 76
	4	4,804	99	306	107	4,498 98
	5	3,254	83	325	102	2,930 81
	6	3,148	66	315	90	2,834 64
	7	3,612	72	278	80	3,333 72
	8	3,523	89	332	102	3,191 87
	9	3,617	101	342	97	3,275 101
	10	4,622	128	292	97	4,330 131
	11	3,170	90	297	99	2,873 89
	12	3,426	101	254	99	3,172 101
2024年	1	3,269	84	199	92	3,071 83
	2	3,105	87	192	86	2,913 87
	3	3,242	116	212	94	3,030 118
	4	4,045	84	272	89	3,773 84
	5	2,874	88	297	91	2,577 88
	6	3,394	108	293	93	3,100 109
	7	3,294	91	285	103	3,009 90
	8	3,053	87	273	82	2,780 87
	9	3,480	96	286	84	3,194 98
	10	3,361	73	279	96	3,081 71
	11	3,149	99	293	99	2,856 99
	12	2,935	86	255	100	2,680 84
2025年	1	2,487	76	201	101	2,286 74
	2	3,181	102	223	116	2,958 102
	3	3,474	107	338	159	3,136 103
	4	4,085	101	300	110	3,786 100
	5	3,531	123	183	62	3,348 130
	6	2,922	86	236	81	2,687 87
	7	2,612	79	291	102	2,321 77
	8	2,578	84	239	88	2,339 84
	9	3,379	97	268	94	3,111 97
	2021年計	48,461	110	3,620	95	44,841 111
2021年	2022年計	47,203	97	3,515	97	43,688 97
	2023年計	43,447	92	3,407	97	40,041 92
	2024年計	39,201	90	3,136	92	36,064 90
	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206 107
2022年	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779 107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960 97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896 136
	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895 97
2023年	第2四半期	13,574	106	952	97	12,621 107
	第3四半期	12,552	115	1,027	108	11,526 116
	第4四半期	10,502	76	855	93	9,646 75
	第1四半期	10,271	97	666	98	9,605 97
2024年	第2四半期	11,206	83	946	99	10,262 81
	第3四半期	10,752	86	952	93	9,799 85
	第4四半期	11,218	107	843	99	10,375 108
	第1四半期	9,616	94	603	91	9,014 94
2025年	第2四半期	10,313	92	862	91	9,450 92
	第3四半期	9,827	91	844	89	8,983 92
	第4四半期	9,445	84	827	98	8,617 83
	第1四半期	9,142	95	762	126	8,380 93
2025年	第2四半期	10,538	102	719	83	9,821 104
	第3四半期	8,569	87	798	95	7,771 87

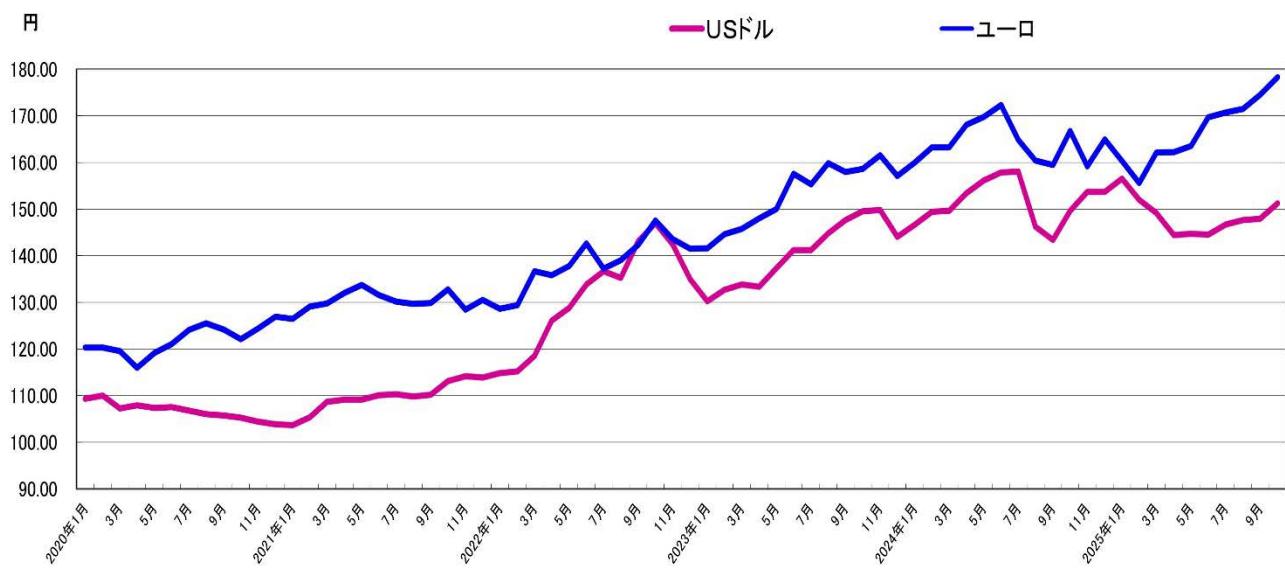
資料：国土交通省「建築着工統計調査報告書」

- 2024年の木材産業の倒産件数は25件（前年比93%）、負債金額は2,774百万円（同52%）。
- 2025年1～9月の木材産業の倒産件数は25件（前年同期比139%）、負債金額は7,825百万円（同395%）。

年・月		企業倒産状況							
		全 企 業				木材・木製品製造業			
		件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	-	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	0	0	0
	7	494	104	84,570	118	0	-	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	-	200	-
	11	581	114	115,589	123	1	-	86	-
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769
	2	577	126	96,580	136	1	-	154	-
	3	809	136	147,434	87	4	100	1,340	67
	4	610	126	203,861	251	3	150	1,122	39
	5	706	135	278,734	319	2	200	270	150
	6	770	141	150,947	12	3	-	571	-
	7	758	153	162,137	192	3	-	339	-
	8	760	154	108,377	97	2	200	140	7
	9	720	120	691,942	478	0	0	0	0
	10	793	133	308,010	354	0	0	0	0
	11	807	139	94,871	82	1	100	50	58
	12	810	134	103,228	130	5	500	1,106	334
2024年	1	701	123	79,123	140	1	33	166	72
	2	712	123	139,596	145	1	100	90	58
	3	906	112	142,252	96	2	50	108	8
	4	783	128	113,423	56	4	133	1,161	103
	5	1,009	143	136,769	49	4	200	184	68
	6	820	106	109,879	73	0	0	0	0
	7	953	126	781,206	482	3	100	189	56
	8	723	95	101,370	94	2	100	35	25
	9	807	112	132,754	19	1	-	50	-
	10	909	115	252,913	82	1	-	30	-
	11	841	104	160,223	169	4	400	576	1,152
	12	842	104	194,030	188	2	40	185	17
2025年	1	840	120	121,449	153	1	100	20	12
	2	764	107	171,277	123	3	300	2,382	2,647
	3	853	94	98,586	69	5	250	961	890
	4	828	106	102,802	91	5	125	2,461	212
	5	857	85	90,389	66	4	100	188	102
	6	848	103	105,703	96	1	-	638	-
	7	961	101	167,035	21	4	133	445	235
	8	805	111	114,373	113	0	-	0	-
	9	873	108	112,470	85	2	200	730	1,460
	2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645
2023年計		8,690	135	2,402,645	103	27	208	5,322	70
2024年計		10,006	115	2,343,538	98	25	93	2,774	52
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160	1,724	85
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267	1,963	64
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250	479	25
	第4四半期	2,410	135	506,109	180	6	200	1,156	187
2024年	第1四半期	2,319	119	360,971	120	4	50	364	21
	第2四半期	2,612	125	360,071	57	8	100	1,345	69
	第3四半期	2,483	111	1,015,330	105	6	120	274	57
	第4四半期	2,592	108	607,166	120	7	117	791	68
2025年	第1四半期	2,457	106	391,312	108	9	225	3,363	924
	第2四半期	2,533	97	298,894	83	10	125	3,287	244
	第3四半期	2,639	106	393,878	39	6	100	1,175	429

資料：東京商エリサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

- 2025年10月の為替相場は、1ドル151.28円、1ユーロ178.31円。



(単位:円)

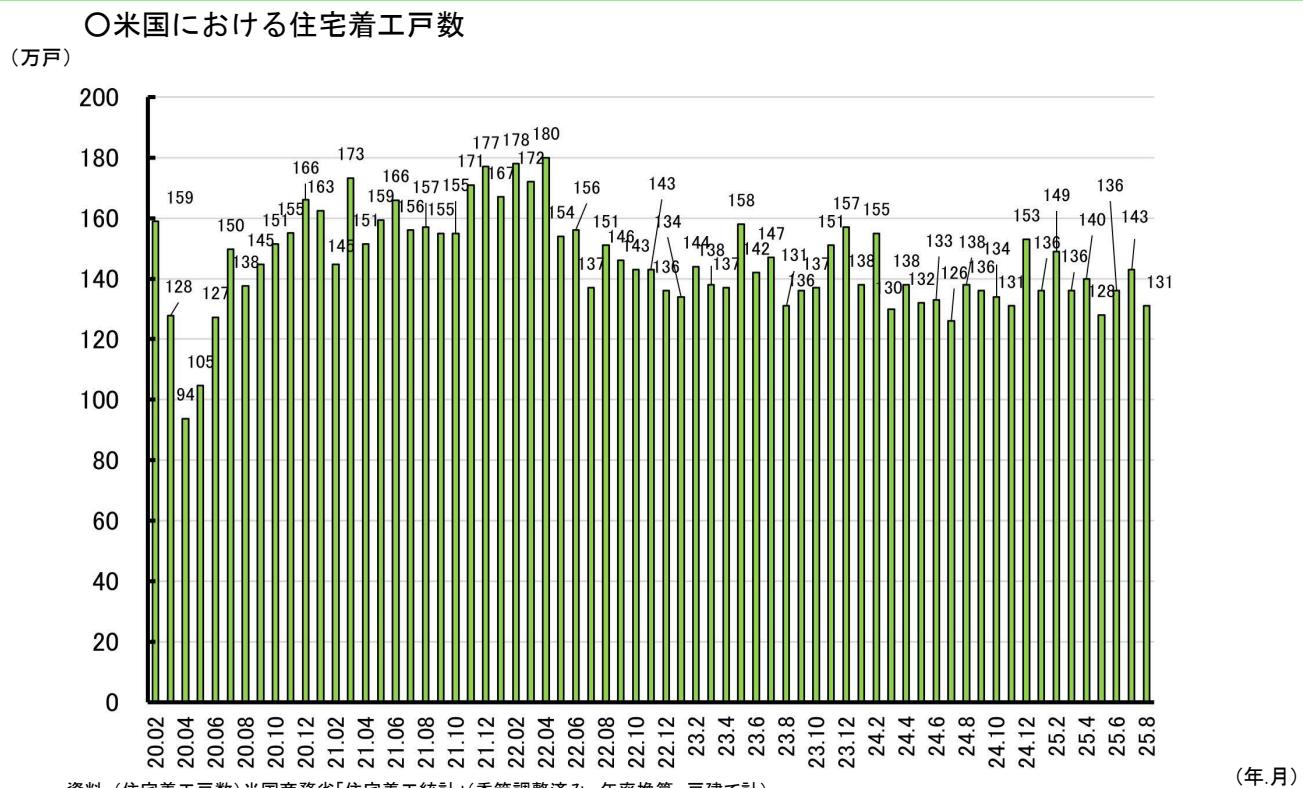
年月	USドル	ユーロ
2020年1月	109.34	120.30
	109.96	120.32
	107.29	119.55
	107.93	116.00
	107.31	119.13
	107.56	121.08
	106.78	124.13
	106.04	125.47
	105.74	124.17
	105.24	122.14
	104.40	124.38
	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
	105.36	129.15
	108.65	129.80
	109.13	131.99
	109.19	133.74
	110.11	131.58
	110.29	130.11
	109.84	129.69
	110.17	129.86
	113.10	132.77
	114.13	128.41
	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
	115.20	129.34
	118.51	136.70
	126.04	135.83
	128.78	137.76
	133.86	142.67
	136.63	137.25
	135.24	139.03
	143.14	142.32
	147.01	147.59
	142.44	143.58
	134.93	141.47

(単位:円)

年月	USドル	ユーロ
2023年1月	130.20	141.56
	132.68	144.61
	133.85	145.72
	133.33	148.04
	137.37	150.04
	141.19	157.60
	141.21	155.35
	144.77	159.84
	147.67	158.00
	149.53	158.66
	149.83	161.51
	144.07	157.12
2024年1月	146.57	159.97
	149.42	163.25
	149.63	163.24
	153.43	168.12
	156.13	169.78
	157.82	172.33
	158.06	164.89
	146.23	160.44
	143.38	159.43
	149.63	166.73
	153.72	159.20
	153.72	164.92
2025年1月	156.49	160.36
	151.96	155.60
	149.18	162.08
	144.39	162.17
	144.75	163.57
	144.50	169.66
	146.71	170.75
	147.67	171.47
	147.94	174.47
	151.28	178.31

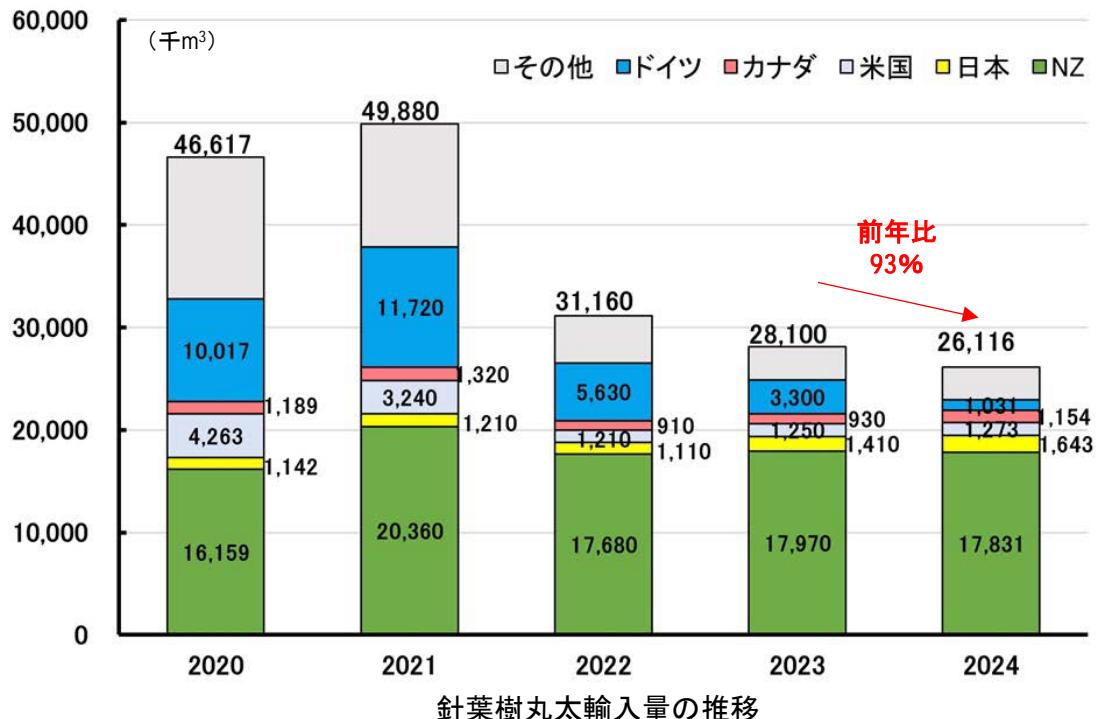
資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、
ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

- 2025年8月の米国の住宅着工戸数（年率換算、戸建て計）は、前月比92%の約131万戸※2025年9月分の更新情報はなし。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2023年末時点で概ね元の水準まで下落。2024年1月には、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が一時高騰。

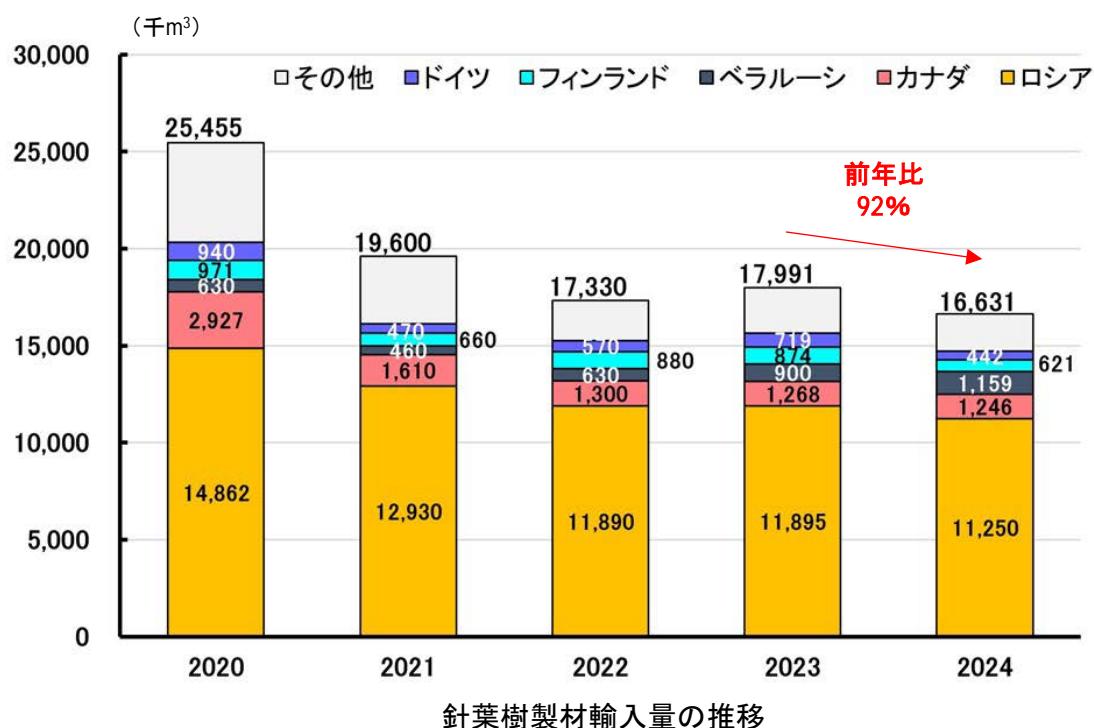


- 2024年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比93%の2,612万m³。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比92%の1,663万m³。

○中国の木材輸入量(2020年～2024年)



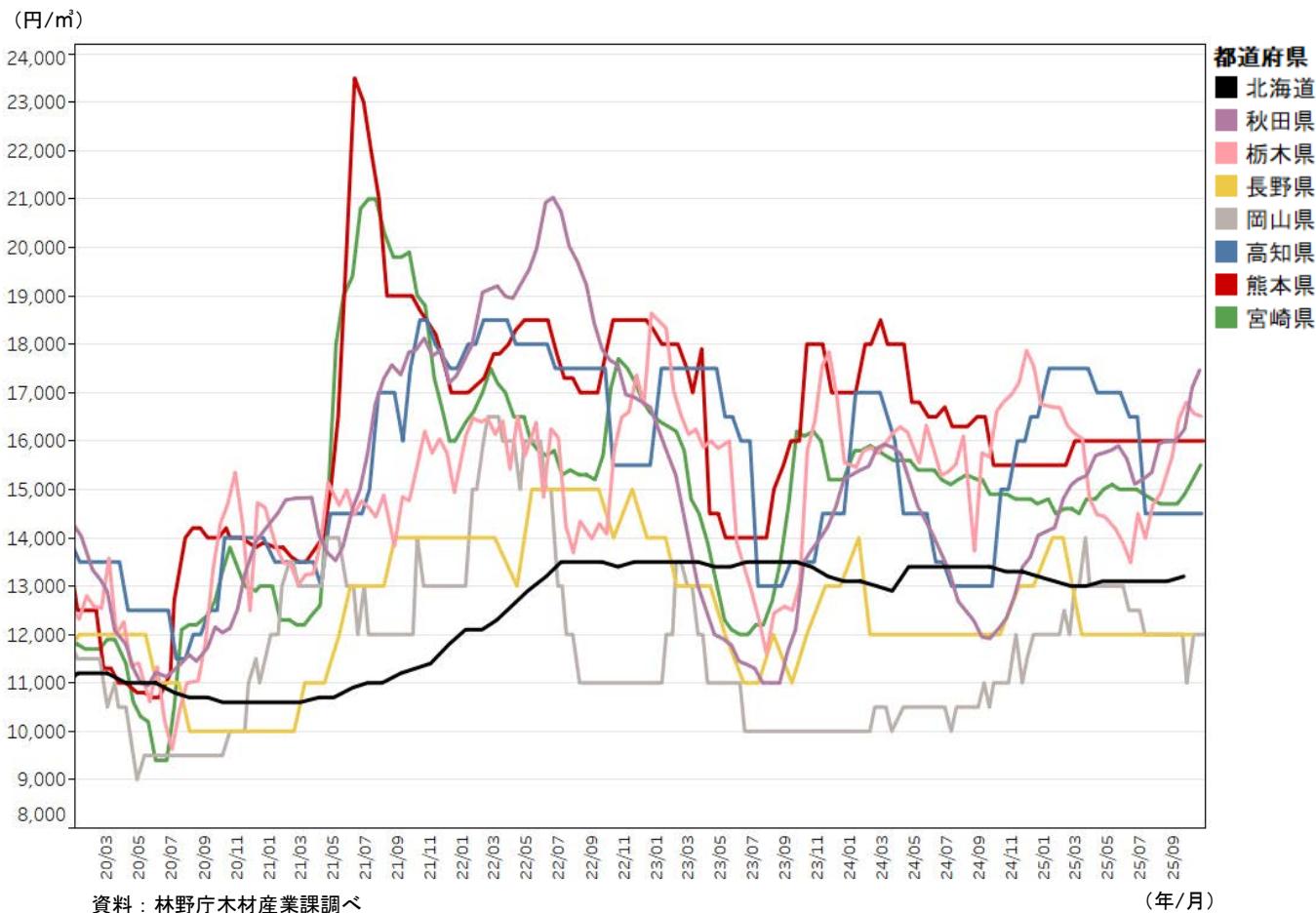
前年比
93%



前年比
92%

資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol.27 (3) (4)、Vol.28(3)(4)、Vol.29(3)(4))を基に作成

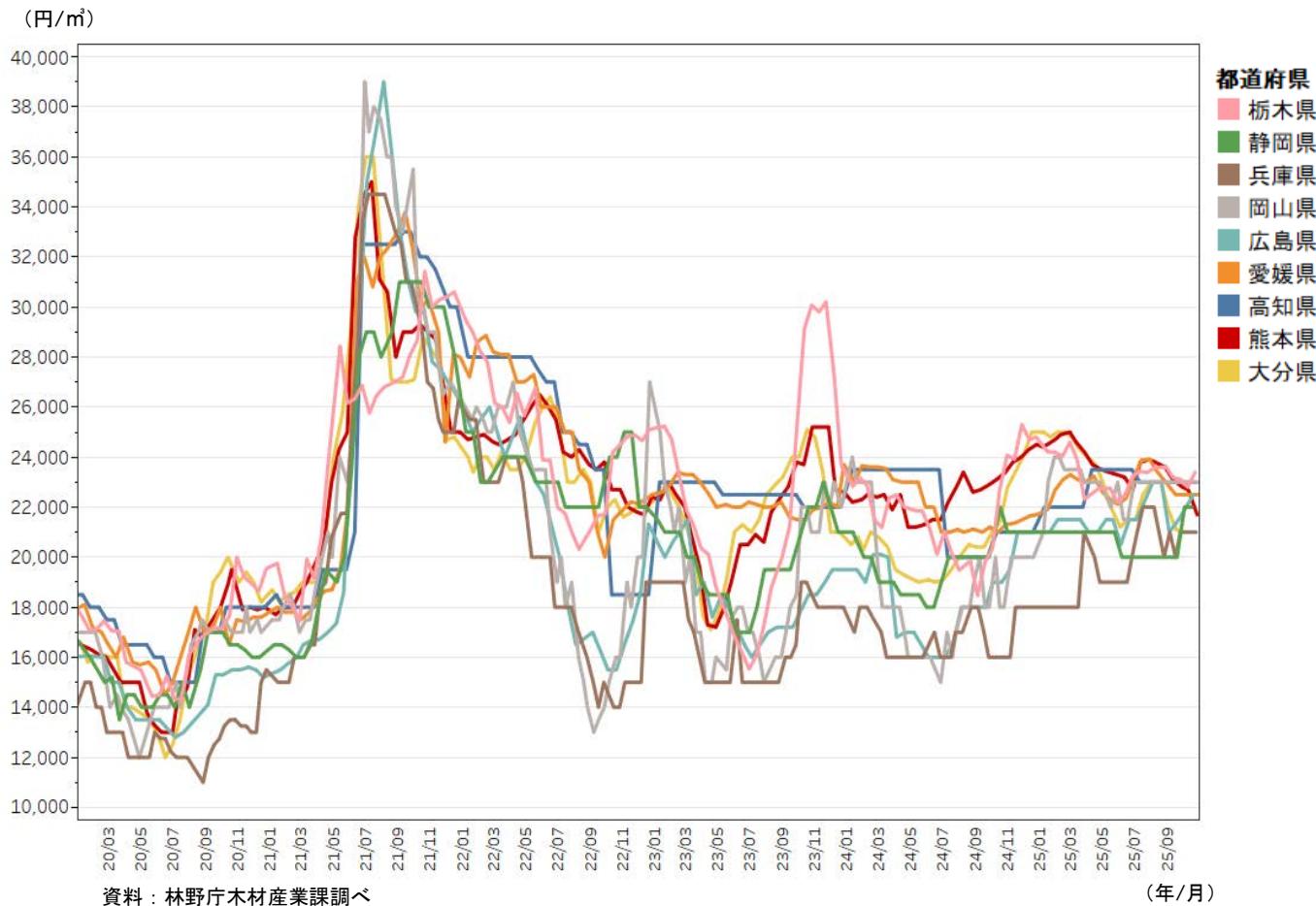
- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、12,000円～17,460円/m³となっている。



都道府県	2025年直近※	前年同期	前年同期比
■ 北海道	13,200	13,400	99%
■ 秋田県	17,460	12,340	141%
■ 栃木県	16,510	16,820	98%
■ 長野県	12,000	12,000	100%
■ 岡山県	12,000	11,000	109%
■ 高知県	14,500	15,000	97%
■ 熊本県	16,000	15,500	103%
■ 宮崎県	15,500	14,900	104%

※北海道については9月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については10月の値を使用。

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、21,000円～23,390円/m³となっている。



都道府県	2025年直近*	前年同期	前年同期比
栃木県	23,390	22,710	103%
静岡県	22,000	22,000	100%
兵庫県	21,000	16,000	131%
岡山県	23,000	18,000	128%
広島県	22,500	19,000	118%
愛媛県	22,500	21,300	106%
高知県	23,000	21,000	110%
熊本県	21,700	23,400	93%
大分県	21,000	21,000	100%

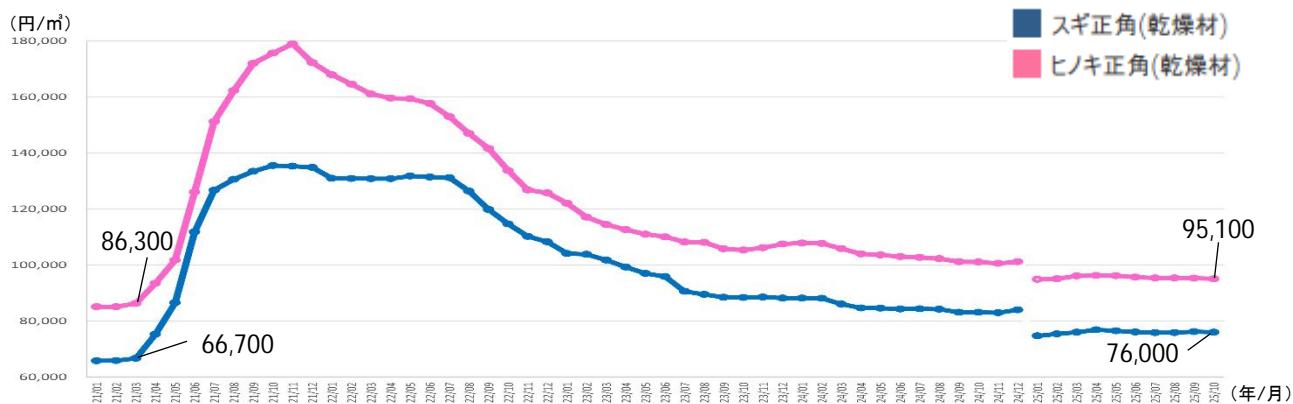
*各県10月の値を使用。

木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

- 2025年10月の正角（乾燥材）の価格について、スギは76,000円/m³、ヒノキは95,100円/m³。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは81,900円/m³、ホワイトウッドは89,700円/m³。
- 2025年9月の針葉樹合板の価格は、1,400円/枚。

■主な製品等の価格推移（全国平均価格）

○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

- 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。
- 製品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。
- 2025年は「木材価格」に扱る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に扱る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

(1) 全国平均価格

木材価格情報-2

年次	月	丸 太								製 材 品											
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		スギ		ホワイトウッド			
		中丸太(製材用)	中丸太(製材用)	中丸太(製材用)	中丸太(製材用)	丸太(合板用)	スギ正角	スギ正角(乾燥材)	ヒノキ正角	ヒノキ正角(乾燥材)	ヒノキ正角	ヒノキ正角(乾燥材)	スギ間柱(乾燥材)	スギ間柱(乾燥材)	スギ間柱(乾燥材)	スギ間柱(乾燥材)	ホワイトウッド間柱(乾燥材)	ホワイトウッド間柱(乾燥材)			
		14-22cm 3.65-4m ³ (円/m ³)	14-22cm 3.65-4m ³ (円/m ³)	14-28cm 3.65-4m ³ (円/m ³)	18cm上 対前年比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/m ³)	10.5cm角 3.0m (円/m ³)	10.5cm角 3.0m (円/m ³)	10.5cm角 3.0m (円/m ³)	3.0×10.5cm 3.0m (円/m ³)											
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600	-	131,000	199	94,800	-	168,000	197	123,900	184	132,900	215
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	-	130,900	199	94,100	-	164,600	193	123,100	182	133,300	212
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	130,800	196	93,400	-	161,100	187	123,100	181	133,300	200
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	130,800	174	93,800	-	159,600	171	121,300	155	134,200	179
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	131,800	152	93,400	-	159,400	157	122,600	136	134,200	158
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	131,400	118	92,000	-	157,700	125	122,600	107	133,400	131
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	-	131,200	104	91,200	-	153,000	101	121,200	99	131,300	117
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	117,200	94	128,800	106
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	113,300	89	125,300	99
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	109,300	87	120,500	92
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	107,100	83	113,700	87
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	105,500	85	109,400	83
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	103,400	83	105,300	79
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	86	117,100	71	101,300	82	101,700	76
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	99,900	81	100,300	75
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	55,500	84	99,300	76	76,600	82	112,600	71	95,000	78	95,000	71
	5	15,100	84	20,700	78	16,200	101	14,900	93	54,300	82	97,000	74	76,500	82	111,000	70	93,300	76	93,800	70
	6	14,700	83	20,600	80	16,200	94	14,800	92	50,100	76	95,900	73	75,400	82	110,100	70	91,000	74	92,600	69
	7	14,500	83	20,500	81	16,100	95	14,500	90	50,100	76	90,600	69	73,800	81	108,200	71	88,700	73	91,600	70
	8	14,400	83	20,800	87	15,400	91	14,400	91	50,000	77	89,500	71	73,100	82	108,100	74	88,000	75	91,700	71
	9	15,200	87	21,400	98	16,000	95	14,200	90	48,300	76	88,500	74	72,600	82	105,800	75	87,500	77	91,100	73
	10	15,900	88	22,600	105	15,800	93	14,200	91	50,000	81	88,400	77	72,800	84	105,400	79	87,100	80	91,300	76
	11	16,200	91	23,500	106	15,800	95	14,100	92	50,100	81	88,600	80	73,100	85	106,200	84	87,900	82	91,800	81
	12	15,900	91	23,600	107	15,800	95	14,100	92	50,100	83	88,200	81	75,400	89	107,500	85	87,700	83	90,900	83
2024年	1	16,300	94	23,400	102	15,800	96	14,100	93	54,300	91	88,200	85	77,400	95	107,900	88	87,100	84	90,800	86
	2	16,300	94	23,700	103	15,600	96	14,100	93	54,800	93	88,100	85	77,400	96	107,700	92	87,200	86	91,300	90
	3	16,400	98	23,300	103	15,300	94	13,900	91	54,800	94	86,100	85	77,400	100	105,900	92	85,400	85	92,300	92
	4	16,100	102	22,800	104	15,300	94	13,900	92	54,800	99	84,700	85	76,000	99	104,000	92	85,800	90	92,700	98
	5	16,000	106	22,300	108	15,200	94	13,900	93	54,800	101	84,600	87	76,000	99	103,600	93	85,100	91	93,600	100
	6	15,700	107	21,500	104	15,200	94	13,800	93	50,600	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	84,200	93	93,400	101
	7	15,600	108	21,200	103	15,200	94	13,900	96	49,500	99	84,400	93	73,900	100	102,700	95	83,900	95	93,200	102
	8	15,600	108	21,300	102	14,900	97	13,800	96	49,500	99	84,200	94	73,500	101	102,300	95	83,000	94	93,200	102
	9	15,500	102	21,600	101	15,100	94	13,700	96	49,500	102	83,100	94	73,400	101	101,200	96	82,600	94	92,000	101
	10	15,500	97	21,700	96	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,000	94	72,100	99	100,600	95	82,500	94	89,900	98
	11	15,500	96	21,900	93	15,200	96	13,600	96	49,500	99	84,000	95	72,100	96	101,200	94	82,200	94	89,400	98
	12	15,800	99	22,400	95	15,100	96	13,600	96	47,000	-	80,700	91	94,900	95	80,000	91	87,400	91	-	-
2022年	1	17,600	109	25,100	97	16,100	122	15,700	131	64,600	-	124,800	118	90,700	-	149,900	113	117,500	114	127,500	127
	2	15,800	90	22,000	88	16,000	99	14,700	94	53,000	82	94,600	76	75,800	84	110,700	74	92,600	79	94,800	74
	3	15,900	101	22,300	101	15,300	96	13,800	94	51,800	98	84,800	90	74,800	99	103,400	93	84,300	91	92,000	97
	4	17,400	130	28,200	152	14,600	118	15,100	137	66,400	92	130,900	198	94,100	92	164,600	193	123,400	182	133,200	209
2023年	1	17,700	114	26,500	120	16,100	127	16,100	140	65,900	-	131,300	144	93,100	-	158,900	148	122,200	129	133,900	154
	2	17,400	97	23,700	75	17,000	125	15,900	130	64,700	-	125,800	97	89,600	-	147,200	91	117,200	94	128,500	107
	3	17,800	101	21,900	70	16,800	120	15,500	117	61,300	89	111,100	82	85,800	89	128,800	73	107,300	85	114,500	87
	4	17,100	98	22,900	81	16,300	112	15,200	101	59,200	89	103,200	79	80,100	85	117,900	72	101,500	82	102,400	77
2024年	1	15,200	86	21,100	80	16,200	101	14,900	93	53,300	81	97,400	74	76,200	82	111,200	70	93,100	76	93,800	70
	2	14,700	84	20,900	88	15,800	93	14,400	91	49,500	77	89,500	71	73,200	82	107,400	73	88,100	75	91,500	71
	3	16,000	90	23,200	106	15,800	94	14,100	91	50,100	82	88,400	80	73,800	86	106,400	83	87,600	82	91,300	80
	4	16,300	95	23,500	103	15,600	96	14,000	92	54,600	92	87,500	85	77,400	97	107,200	91	86,600	85	91,500	89
2025年	1	15,900	105	22,200	105	15,200	94	13,900	93	53,400	100	84,500	87	76,000	100	103,500	93	85,000	91	92,300	99
	2	15,600	106	21,400	102	15,100	96	13,800	96	49,500</td											

年次	月	構造用集成材				合板		チップ									
		スギ集成管柱 国産、無化粧		ホワイトウッド集成管柱 国産、無化粧		針葉樹合板		チップ用素材(丸太)				木材チップ					
		10.5角×2.98～3m JAS (円/m ³) (参考値:注5)	10.5角×2.98～3m JAS (円/m ³) (参考値:注5)	1.2×91.0cm, 1.82m (円/枚)	1.2×91.0cm, 1.82m (円/枚)	針葉樹 対前 年比 (%)	針葉樹 対前 年比 (%)	広葉樹 対前 年比 (%)	広葉樹 対前 年比 (%)	針葉樹 対前 年比 (円/t)	針葉樹 対前 年比 (円/t)	広葉樹 対前 年比 (%)	広葉樹 対前 年比 (%)				
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	105
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108	20,300	105
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105	20,400	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110	20,900	107
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110	21,100	107
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110	21,100	107
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	107
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110	21,100	106
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109	21,200	105
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109	21,200	104
2024年	1	81,633	2,700	87	81,633	2,700	82	1,800	77	7,700	107	10,100	102	17,200	108	21,200	104
	2	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,730	76	7,700	105	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	3	81,633	2,700	96	81,633	2,700	93	1,680	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	4	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,630	77	7,700	103	10,100	103	17,400	104	21,700	104
	5	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,600	103	10,100	102	17,700	105	21,900	104
	6	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,620	81	7,800	105	10,200	103	17,800	105	22,000	104
	7	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,590	82	7,800	104	10,200	102	17,800	105	22,000	104
	8	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,560	83	7,700	103	10,100	101	17,900	105	22,100	105
	9	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,500	80	7,900	105	10,100	101	17,900	105	22,200	105
	10	81,633	2,700	100	84,656	2,800	108	1,420	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,200	105
	11	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	73	7,800	104	10,200	102	18,200	106	22,300	105
	12	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	76	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105
2025年	1	69,539	2,300	注1)	81,633	2,700	注1)	1,400	注1)	7,800	注1)	10,300	注1)	17,900	注1)	21,900	注1)
	2	69,539	2,300	-	81,633	2,700	-	1,420	-	7,800	-	10,400	-	17,900	-	22,100	-
	3	69,539	2,300	-	81,633	2,700	-	1,400	-	7,800	-	10,400	-	18,100	-	22,300	-
	4	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,400	-	7,800	-	10,500	-	18,100	-	22,600	-
	5	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,410	-	7,800	-	10,500	-	18,300	-	23,200	-
	6	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,400	-	7,800	-	10,600	-	18,300	-	23,200	-
	7	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,300	-	23,200	-
	8	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,300	-	23,200	-
	9	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,400	-	23,200	-
	10	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,800	-	10,600	-	18,300	-	23,200	-
2022年	2222年	111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104	19,800	103
	2023年	84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109	20,900	106
	2024年	84,656	2,800	100	81,633	2,700	100	1,570	78	7,800	105	10,100	102	17,700	106	21,900	105
	2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400
2023年	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,200	104
	2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400
2024年	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110	21,000	107
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109	21,200	105
	2024年	第1四半期	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,740	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200
2025年	第2四半期	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,700	104	10,100	102	17,600	105	21,900	104
	第3四半期	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,550	82	7,800	104	10,100	101	17,900	105	22,100	105
	第4四半期	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,380	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105
	2025年	第1四半期	69,539	2,300	注1)	81,633	2,700	注1)	1,410	注1)	7,800	注1)	10,400	注1)	18,000	注1)	22,100
2023年	第2四半期	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,400	-	7,800	-	10					

(2) 都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位: 円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	12,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	x	x	x	x	x	x
岩手	15,200	15,400	15,000	14,600	14,600	14,200	14,200	13,900	13,900	13,900	13,900	14,700
宮城	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200	13,600	13,000	13,000	12,400	13,000	13,100	14,300
秋田	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	13,600	13,500	13,300	13,000	12,900	13,000
山形	19,200	19,100	19,100	17,000	17,100	17,200	17,100	17,100	17,200	17,000	17,000	17,400
福島	12,800	12,500	12,800	12,300	13,100	12,100	11,700	11,000	11,400	11,800	12,400	13,000
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	15,400	15,400	14,800	14,900	14,900	14,800	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	15,400
岐阜	18,100	18,100	18,100	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,400	17,400	17,400
静岡	15,900	15,600	15,800	15,700	16,100	16,200	16,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
三重	15,800	16,600	16,400	15,700	15,800	15,800	16,300	16,200	16,300	17,900	16,700	17,500
奈良	14,800	14,800	16,800	16,800	16,800	16,600	16,600	16,600	16,500	16,500	16,500	16,500
岡山	11,000	11,000	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,200	12,200	12,200
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400
高知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	16,000	16,000
熊本	19,600	19,600	19,600	19,100	18,600	18,600	18,000	18,700	19,600	18,700	18,600	18,900
大分	16,800	17,600	17,100	16,600	15,800	15,700	15,700	15,800	15,400	15,400	16,000	16,000
宮崎	17,600	17,400	17,300	17,300	17,100	16,700	16,600	16,200	16,100	16,100	16,200	16,400
鹿児島	18,000	18,000	18,200	15,900	15,400	15,400	15,400	16,600	15,800	15,800	15,900	16,100

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
青森	12,000	12,300	12,300	12,200	12,200	13,100	12,800	12,800	12,700	12,800
岩手	14,400	14,100	14,100	14,100	14,100	14,100	14,200	14,200	14,000	14,000
宮城	13,200	13,200	13,200	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
秋田	13,700	14,000	14,400	14,500	14,600	14,600	14,600	14,800	14,900	15,000
山形	11,800	11,900	12,000	12,400	12,300	12,300	12,100	12,200	12,200	11,700
福島	12,700	12,500	11,900	11,900	11,900	11,800	11,800	11,800	11,800	12,100
茨城	15,300	14,100	14,300	14,300	14,300	14,200	14,200	14,300	14,800	14,900
栃木	16,300	16,800	17,100	16,300	16,000	15,500	15,700	15,700	16,200	16,000
岐阜	18,100	18,100	18,100	18,600	18,600	18,600	18,400	18,400	18,400	18,500
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	19,400	19,800	20,200	20,600	20,600	20,600	19,100	19,400	19,400	19,400
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	15,100	15,000	13,900	13,900	13,400	13,400	14,000	14,000	14,000	14,000
徳島	18,700	19,000	19,200	19,200	19,200	19,200	19,500	19,500	19,500	19,500
愛媛	14,600	14,800	15,600	15,700	16,000	15,600	15,700	16,300	16,300	16,300
高知	16,200	16,300	16,300	16,300	15,700	16,100	15,400	15,400	15,400	15,300
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	17,200	17,500	17,400	17,700	17,200	16,700	16,900	17,100	20,400	19,500
大分	16,000	16,000	15,800	15,900	15,700	16,100	16,100	15,800	15,700	15,200
宮崎	16,200	16,200	16,200	16,100	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600
鹿児島	17,100	16,900	17,100	17,100	16,900	16,700	16,600	16,300	16,400	16,500

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位: 円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	14,900	14,600	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,100	14,300	14,400	14,400	14,300
岩手	25,300	25,300	24,800	23,900	23,500	23,500	23,400	23,400	23,300	22,900	22,900	22,900
長野	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
北海道	14,300	14,400	14,500	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
岩手	24,000	24,000	24,200	24,400	24,400	24,400	24,400	24,400	24,400	25,200
長野	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福島	25,300	24,800	24,900	24,600	25,100	24,300	24,300	23,800	23,800	21,800	25,000	25,900
茨城	23,900	23,400	22,800	22,900	22,900	22,700	22,400	22,000	21,300	21,500	22,800	24,100
栃木	23,800	23,400	22,200	22,400	22,400	22,400	21,200	21,100	21,100	21,500	21,600	22,700
岐阜	23,100	23,100	23,500	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100
静岡	23,600	23,600	23,200	22,900	23,000	22,500	22,300	22,300	22,300	22,900	23,200	23,200
愛知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	21,100	23,100	22,000	22,200	21,300	20,300	21,700	21,000	22,000	22,800	22,300	22,000
兵庫	25,100	25,100	25,100	23,000	21,900	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	21,800	21,900
奈良	19,800	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	23,900	23,900	23,900	23,900
和歌山	18,300	18,300	17,400	17,400	17,400	16,600	16,700	16,500	16,400	16,100	16,100	16,100
岡山	23,500	23,900	22,800	22,000	20,900	21,000	21,200	21,200	22,400	22,400	22,400	22,800
広島	23,100	24,300	24,100	23,300	23,100	23,000	21,400	20,700	20,900	20,900	21,200	21,800
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛	25,700	25,600	25,600	25,500	24,100	21,900	20,800	21,100	21,200	21,600	21,600	22,300
高知	24,700	25,500	25,400	24,300	25,100	24,900	24,200	23,800	24,300	23,800	23,800	24,200
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	25,300	25,300	25,200	24,400	23,300	22,300	22,400	23,000	23,800	23,800	24,500	25,800
大分	20,200	20,800	20,400	19,900	19,400	18,700	17,900	18,800	18,300	18,600	17,600	18,000
宮崎	22,600	22,600	22,300	21,900	21,300	20,500	19,900	20,300	20,700	21,300	22,300	23,100

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
福島	20,400	21,200	26,300	26,100	25,800	25,800	25,800	25,200	25,200	25,200
茨城	24,900	25,300	25,600	25,600	25,600	25,600	25,300	25,300	25,000	25,000
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岐阜	24,300	24,600	24,700	24,900	24,900	24,900	24,700	24,700	24,500	24,500
静岡	25,000	23,200	23,800	23,900	24,500	24,000	23,700	23,400	23,300	24,300
愛知	24,400	24,100	24,200	23,700	23,600	23,200	23,200	23,400	23,400	23,400
三重	25,300	25,800	26,100	26,400	26,400	26,400	25,000	25,500	27,200	27,700
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
和歌山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	23,800	24,400	25,400	24,300	23,900	24,400	24,900	24,800	24,900	24,900
広島	26,400	26,500	26,800	26,600	25,800	25,000	25,200	25,800	25,700	25,500
徳島	22,600	22,600	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200
愛媛	23,800	25,200	25,600	25,700	25,600	23,600	23,600	26,500	26,800	25,300
高知	25,500	25,800	25,900	26,700	26,900	26,800	26,200	26,300	26,200	26,100
福岡	26,500	26,700	27,000	25,800	25,200	24,900	24,800	25,400	24,200	23,800
佐賀	21,600	23,100	23,700	23,700	23,700	23,800	23,200	23,200	23,300	23,200
熊本	28,500	28,000	27,900	26,500	26,200	26,400	26,600	27,600	26,600	25,800
大分	27,500	27,500	27,500	27,100	26,200	25,000	25,100	25,900	25,900	24,800
宮崎	22,000	22,700	24,400	24,400	24,100	24,200	24,400	24,600	24,400	23,800

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岩手	11,300	11,300	11,200	11,200	11,200	11,200	11,100	11,000	10,700	10,700	10,700	10,700
宮城	14,800	14,600	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,000	13,700	13,500
秋田	14,800	14,900	14,700	14,700	14,700	14,600	14,600	14,300	14,100	14,200	14,200	14,200
石川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	14,300	14,400	14,200	14,200	14,100	14,000	14,100	14,200	14,100	13,800	14,300	14,200
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
青森	12,300	12,300	12,300	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
岩手	10,800	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
秋田	14,300	14,300	14,300	14,200	14,200	14,300	14,300	14,200	14,200	14,200
石川	14,000	14,000	14,000	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,700
静岡	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,600	16,000	16,400	16,500	16,500
鳥取	12,700	12,800	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	14,200	14,000
島根	14,700	14,800	15,000	14,800	15,200	14,800	14,800	14,900	15,000	15,000
広島	13,200	13,200	13,200	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800
徳島	14,800	14,800	14,800	14,900	15,200	15,200	15,600	15,200	15,200	15,800
熊本	14,000	14,200	14,100	14,200	13,900	13,900	13,600	13,700	13,700	14,000
大分	14,000	14,900	15,200	14,300	14,300	13,800	13,800	14,000	13,800	13,800
宮崎	15,600	15,500	15,500	15,500	15,400	15,200	15,200	15,200	15,100	15,400

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○スギ正角 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			66,000			66,000			55,500			55,500
東京			x			x			x			x
愛知			—			—			—			—
大阪			80,400			80,400			80,400			80,400
福岡			65,300			65,300			64,600			64,600
佐賀			—			—			—			—
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
千葉			—			—			—	
東京			—			—			—	
愛知			66,100			66,100			66,100	
大阪			66,000			62,700			62,700	
福岡			56,900			58,200			53,000	
佐賀			58,000			58,000			56,000	
熊本			51,300			51,200			51,400	
宮崎			46,300			50,700			47,200	

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	80,500	80,500	75,800	77,600	77,500	76,700	76,700	76,500	72,300	72,300	72,300	76,300
千葉	91,400	91,400	89,400	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000
東京	98,500	98,200	98,200	93,000	92,800	92,700	92,600	92,600	92,600	92,500	92,500	92,500
神奈川	86,100	86,400	86,400	85,500	85,400	85,300	96,400	94,900	90,500	90,500	89,700	89,900
愛知	92,500	92,500	88,400	87,000	87,000	85,700	82,200	79,500	82,200	82,200	82,800	82,200
大阪	83,800	83,200	83,200	78,300	78,300	78,000	77,700	77,700	77,000	77,000	77,000	77,000
兵庫	89,000	89,000	87,400	86,500	88,000	88,000	88,000	86,400	86,400	85,600	84,000	84,000
福岡	85,200	85,200	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
群馬	59,300	59,400	60,100	60,700	64,800	61,400	61,400	63,100	63,100	61,400	
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
東京	74,500	76,200	76,200	76,200	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	
神奈川	85,500	86,200	88,600	88,900	88,900	88,900	89,300	89,300	89,300	89,300	
愛知	85,700	85,700	85,700	85,900	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100	
大阪	77,600	77,600	77,600	80,500	80,500	80,300	80,300	80,300	80,300	80,500	
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
福岡	70,600	72,200	74,600	74,700	74,900	74,600	74,600	74,600	74,600	74,600	
佐賀	83,400	85,600	86,600	86,100	86,100	86,200	86,200	85,200	85,300	85,300	
熊本	68,800	68,800	68,500	71,800	71,800	71,800	71,800	71,800	74,300	73,600	
宮崎	69,300	69,300	70,600	71,900	68,100	67,900	67,000	67,000	67,000	67,000	

○ヒノキ正角 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			75,600			70,600			70,600			65,700
東京			x			x			x			x
愛知			89,300			89,300			86,100			86,100
大阪			82,000			81,400			79,800			79,700
兵庫			89,800			87,800			87,800			87,000
福岡			88,800			86,100			85,300			85,300
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
千葉			—			—			—	
東京			—			—			—	
愛知			88,000			88,000			88,000	
大阪			81,300			85,600			85,600	
兵庫			—			—			—	
福岡			72,200			75,300			75,200	
熊本			68,800			69,400			69,800	
宮崎			76,800			78,100			77,400	

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ正角・乾燥材 (厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2024年

単位: 円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	103,500	103,500	99,000	100,700	100,700	100,600	100,600	100,600	97,100	97,100	94,700	98,500
千葉	105,600	105,600	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500
東京	131,400	130,200	130,200	120,100	120,000	119,800	119,700	119,700	119,700	119,700	119,700	119,800
神奈川	134,600	134,600	134,600	134,400	134,200	134,200	130,600	130,100	126,600	126,600	126,400	126,400
愛知	99,100	99,100	96,500	94,200	94,200	94,200	93,300	92,800	91,500	91,500	92,800	91,900
大阪	103,600	103,300	102,900	102,100	100,300	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700
兵庫	101,600	101,600	99,700	99,100	99,400	96,700	96,700	94,500	94,500	93,600	91,800	91,200
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
群馬	66,900	75,200	75,200	77,700	79,400	79,400	80,900	80,900	80,900	80,900
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	106,400	106,400	106,400	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100
神奈川	111,100	111,900	112,200	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400
愛知	94,200	94,200	94,700	94,400	94,400	94,400	93,900	93,900	93,900	93,900
大阪	93,500	93,500	97,800	100,400	100,400	97,800	97,800	97,800	97,800	97,800
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	89,500	91,200	92,900	93,900	93,900	93,900	92,200	92,200	90,500	90,500
佐賀	89,300	108,100	108,100	85,400	85,400	86,100	83,800	83,800	81,900	81,900
熊本	84,100	84,100	84,200	85,900	85,900	85,900	85,900	85,900	86,900	86,900
宮崎	104,300	101,800	102,800	104,300	102,300	100,800	100,800	100,800	100,000	98,500

○スギ間柱・乾燥材 (厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等)

・2024年

単位: 円/m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	79,700	79,400	76,900	79,200	78,700	74,600	74,600	71,300	70,900	70,900	72,000	73,500
千葉	78,200	78,200	78,100	78,000	78,000	78,000	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700
東京	83,900	83,900	83,900	83,900	81,600	81,600	81,600	81,600	81,600	81,200	81,200	81,200
神奈川	92,500	93,100	93,100	91,900	91,900	91,900	96,400	96,000	95,100	95,100	94,800	94,800
新潟	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛知	88,300	88,300	87,000	87,000	83,600	83,600	81,600	81,600	80,200	80,200	81,600	78,900
大阪	84,700	84,700	84,700	84,700	82,100	82,100	82,100	82,100	81,000	81,000	81,000	81,000
兵庫	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	91,600	91,600	88,400	86,300	84,200
広島	106,200	107,100	107,400	107,400	107,400	107,000	106,600	106,600	106,000	105,700	105,700	103,400
福岡	92,700	92,700	85,900	85,900	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,500	85,500
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
群馬	64,300	65,300	65,300	71,100	68,900	68,900	68,900	71,100	68,900	68,500
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200
神奈川	119,500	120,500	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600
新潟	89,000	89,000	89,000	89,000	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900
愛知	86,400	86,400	86,500	86,300	86,500	86,500	86,500	86,500	86,500	86,500
大阪	88,200	88,200	88,200	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	74,700	76,700	78,000	78,100	78,400	78,100	78,100	78,100	78,100	78,100
佐賀	85,400	85,500	88,300	90,300	90,300	90,300	90,300	87,500	87,400	85,600
熊本	68,700	68,700	69,300	71,600	71,600	71,700	71,700	71,700	74,300	73,900
宮崎	65,400	73,900	73,900	74,600	73,900	73,100	72,400	72,400	72,400	72,400

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	84,500	84,500	83,800	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,200	85,200	85,200
千葉	96,500	96,500	96,500	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	94,000	94,000
東京	111,500	111,900	112,300	112,300	112,800	112,800	112,800	112,800	112,300	111,100	109,800	109,800
神奈川	110,400	112,800	112,800	112,800	117,400	117,400	115,100	115,100	110,400	110,400	109,300	109,300
愛知	83,100	83,400	83,400	84,700	85,200	84,200	84,700	84,400	84,100	85,600	81,000	80,000
大阪	82,500	82,500	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	85,400	82,500	82,200	82,100
兵庫	88,000	88,000	88,000	88,000	89,100	89,100	89,100	89,700	89,700	88,000	88,000	86,900
広島	92,600	94,200	96,400	96,500	96,500	96,500	97,500	97,400	96,600	96,600	96,300	94,000
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	95,400	95,700	94,300	94,600	94,800	95,100	95,100	95,100	95,100	95,100
神奈川	102,900	103,200	103,200	103,200	103,200	104,600	104,600	104,500	104,500	105,900
愛知	85,200	84,500	84,500	85,000	85,500	86,600	87,000	87,000	87,000	87,500
大阪	79,200	79,300	79,300	79,300	81,500	81,500	81,500	81,500	81,500	82,600
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	85,700	85,700	85,700	85,700	85,700	79,200	79,200	81,400	81,400	82,200

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
秋田	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,500	2,500	2,600
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	2,600	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
岩手	3,500	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山形	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
福島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
茨城	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
栃木	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
広島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300
愛媛	2,300	2,300	2,300	2,300	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400
佐賀	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
宮崎	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	2,900	2,800	2,800
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
秋田	2,500	2,500	2,500	2,700	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,900
兵庫	2,600	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700	2,700	2,800	2,800	2,800
奈良	2,600	2,600	2,700	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900	2,900
岡山	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	3,000
愛媛	2,600	2,600	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700	2,700	2,800	2,800

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬			—			—			—			—
埼玉			1,830			1,820			1,670			1,520
東京			1,690			1,640			1,490			1,380
神奈川			—			—			—			—
新潟			—			—			—			—
愛知			—			—			—			—
大阪			1,560			1,450			1,410			1,200
佐賀			—			—			—			—
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
群馬			1,320			1,380			1,380		
埼玉			—			—			—		
東京			1,360			1,430			1,440		
神奈川			1,350			1,380			1,390		
新潟			2,300			1,550			1,580		
愛知			1,260			1,390			1,420		
大阪			1,240			1,330			1,340		
佐賀			1,330			1,330			1,330		
熊本			1,520			1,520			1,370		
宮崎			1,460			1,430			1,430		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○チップ用丸太（針葉樹）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	7,900	7,900	7,900	8,000	8,100	8,100	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
青森	7,600	7,600	7,600	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
岩手	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
宮城	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,400	6,400	6,400	6,400
秋田	7,300	7,800	7,800	7,800	6,900	7,900	7,900	7,900	6,900	6,900	6,900	6,900
山形	4,200	6,100	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700
福島	6,600	6,600	6,800	6,400	6,400	7,100	7,900	7,200	7,700	7,600	7,800	7,900
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	9,200	9,200
長野	7,400	7,500	7,500	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岐阜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,700	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900
兵庫	7,400	7,400	7,400	7,400	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,200	7,200
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	10,100	10,300	9,900	9,100	11,500	11,100	11,600	11,300	11,200	11,900	11,900	11,800
広島	7,400	7,200	7,200	7,200	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,500
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高知	5,900	5,900	5,800	5,700	5,500	5,800	5,700	5,700	5,600	5,500	5,700	5,800
熊本	10,900	9,500	9,500	10,000	9,500	10,700	8,900	7,700	9,400	9,500	8,800	8,500
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,700	8,200	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
北海道	8,200	8,200	8,200	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
青森	8,200	8,200	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
岩手	8,800	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
宮城	7,100	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
秋田	7,900	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,300	8,400	8,100	8,100
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,100	7,200	7,200	7,100
茨城	8,400	8,400	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	7,600	7,600	7,600	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
岐阜	9,300	10,500	9,200	9,300	9,700	9,700	10,200	10,600	9,900	9,800
三重	5,900	5,900	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800
京都	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	9,600	9,600	9,100	9,200	9,200	9,200	9,400	9,400	9,400	9,400
鳥取	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
島根	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900
高知	5,600	5,600	5,600	5,700	5,600	5,700	5,500	5,500	5,700	5,500
熊本	8,600	8,800	9,800	9,500	8,800	8,900	9,100	9,300	9,000	9,100
大分	9,000	9,000	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
宮崎	7,200	7,200	7,200	7,200	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
鹿児島	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	9,000	9,000	9,000

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○チップ用丸太（広葉樹）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	10,200	10,200	10,200	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
青森	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	9,200	8,900	9,200	9,600	9,400	9,700	9,500	9,600	9,700	9,500	9,400	9,500
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	8,400	8,400
京都	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	11,300	11,300	11,600	11,300	11,300	11,300	11,400	10,500	11,000	11,900	11,900	11,900
岡山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	7,000	7,100
山口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	8,700	9,300	9,600	9,400	9,200	9,500	9,600	9,600	8,600	8,900	9,000	9,000
宮崎	8,900	8,800	9,100	9,100	8,900	8,600	8,500	8,500	8,400	8,400	8,500	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
北海道	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,200	10,200	10,200	10,200	10,200
青森	10,800	10,800	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
岩手	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
宮城	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
秋田	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	12,700	12,700
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	9,700	9,800	9,900	9,900	9,900	9,700	10,000	10,100	10,300	10,300
群馬	11,000	10,800	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
山梨	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	9,600	9,600
京都	8,300	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900
鳥取	9,700	9,700	9,700	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	12,000	12,000
島根	12,000	11,900	11,000	11,500	12,100	12,000	12,100	12,100	11,700	11,900
岡山	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
広島	6,700	7,200	7,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
山口	11,000	11,100	11,100	11,000	10,600	10,800	10,900	10,900	11,100	10,800
熊本	8,000	7,600	7,400	7,500	7,500	8,600	8,500	8,400	8,200	8,300
宮崎	12,600	12,800	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
鹿児島	9,100	9,100	9,200	9,100	9,100	9,100	9,100	9,100	9,100	9,100

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

木材価格情報-2

○木材チップ（針葉樹）

• 2024年

· 2025年

○木材チップ（広葉樹）

· 2024年

· 2025年

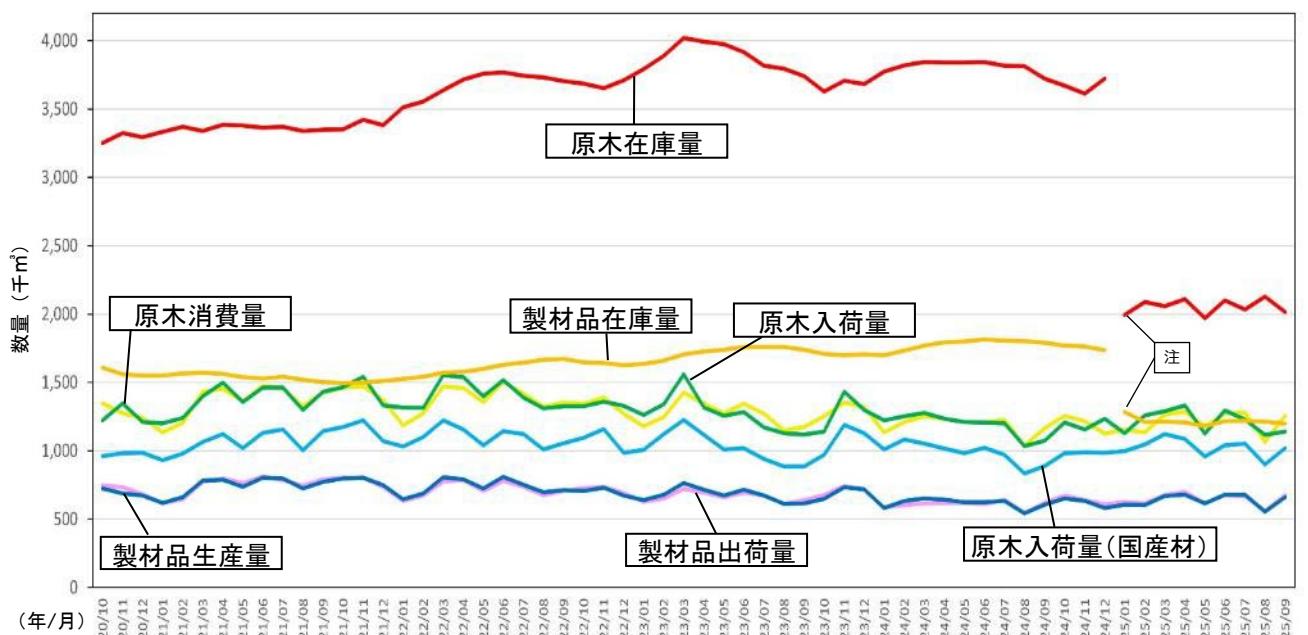
資料：農林水產省「木材價格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2: 「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

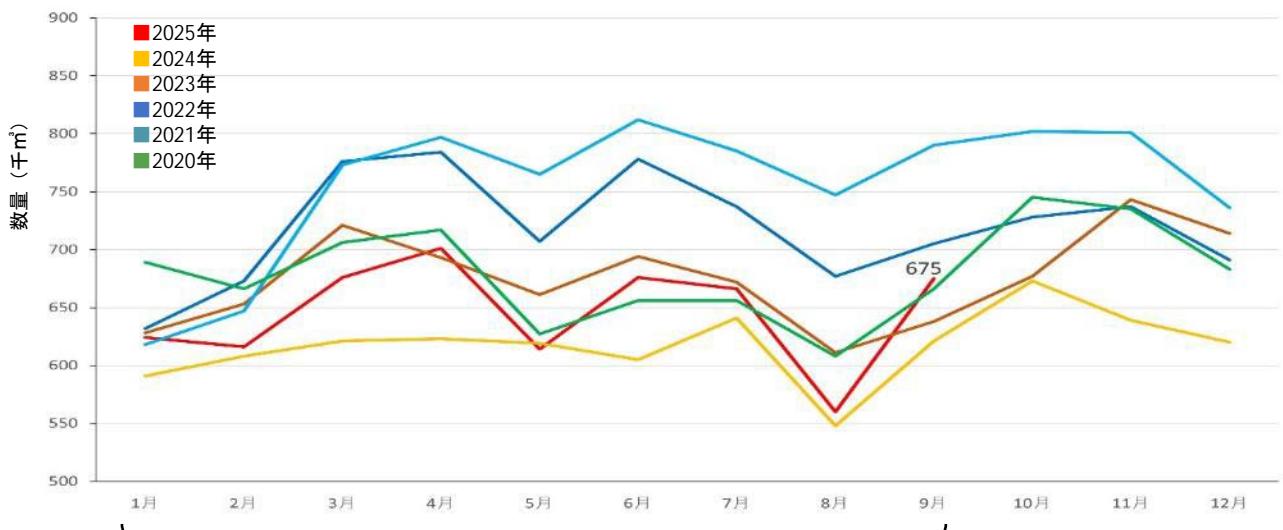
注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

- 2025年1～9月の原木の入荷量は、10,916千m³（前年同期比 102%）。
- 同様に製品の出荷量は、5,808千m³（前年同期比 107%）。



注：「原木在庫量」「製品在庫量」は、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、2024年以前の数値とは接続しない。

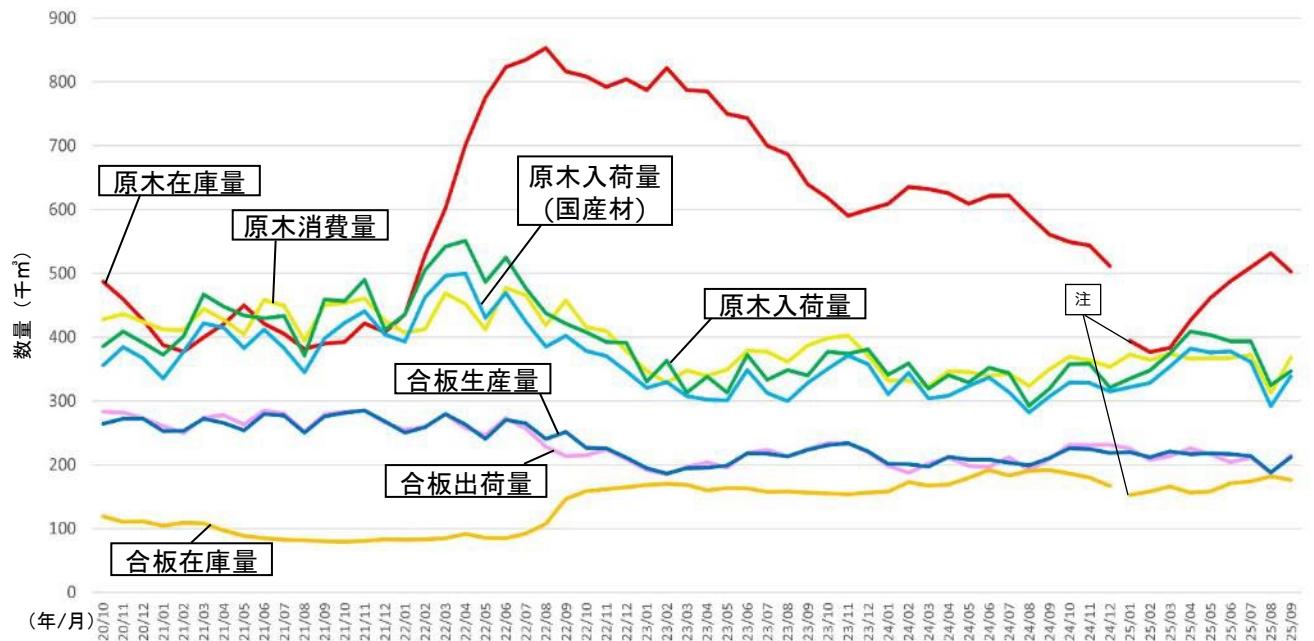
○製品出荷量の月別推移（全国）



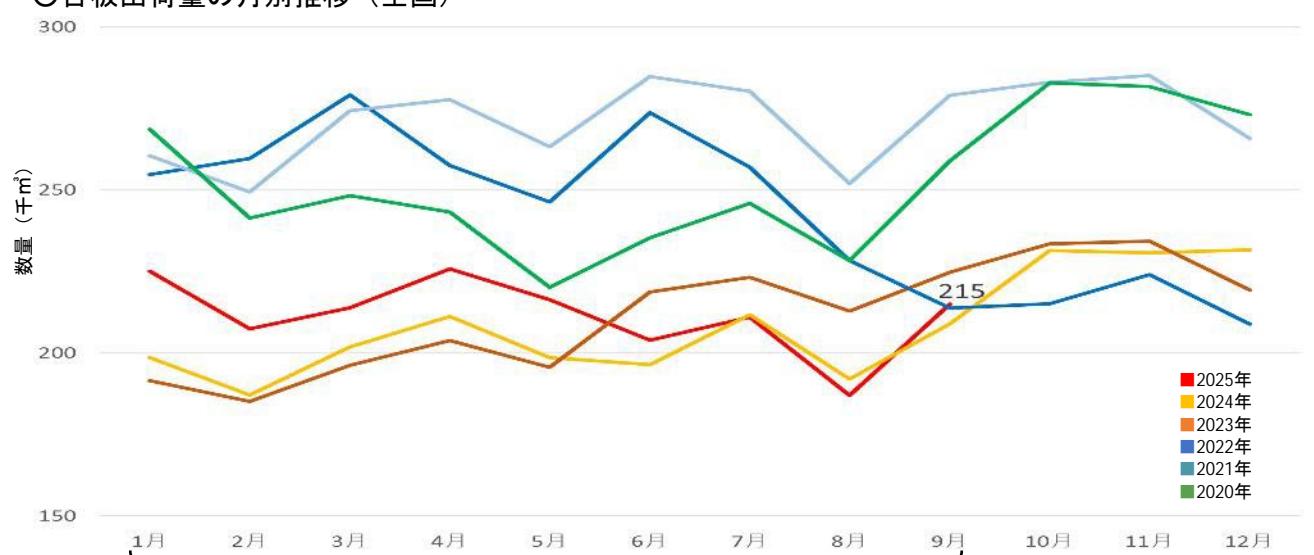
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～9月原木入荷量 合計(千m ³)	11,045	12,346	12,664	11,438	10,713	10,916
前年との比較	—	112%	103%	90%	94%	102%
1～9月出荷量 合計(千m ³)	5,991	6,734	6,469	5,971	5,453	5,808
前年との比較	—	112%	96%	92%	91%	107%

資料：農林水産省「製材統計」

- 2025年1～9月の原木の入荷量は、3,328千m³（前年同期比 111%）。
- 同様に合板の出荷量は、1,905千m³（前年同期比 105%）。



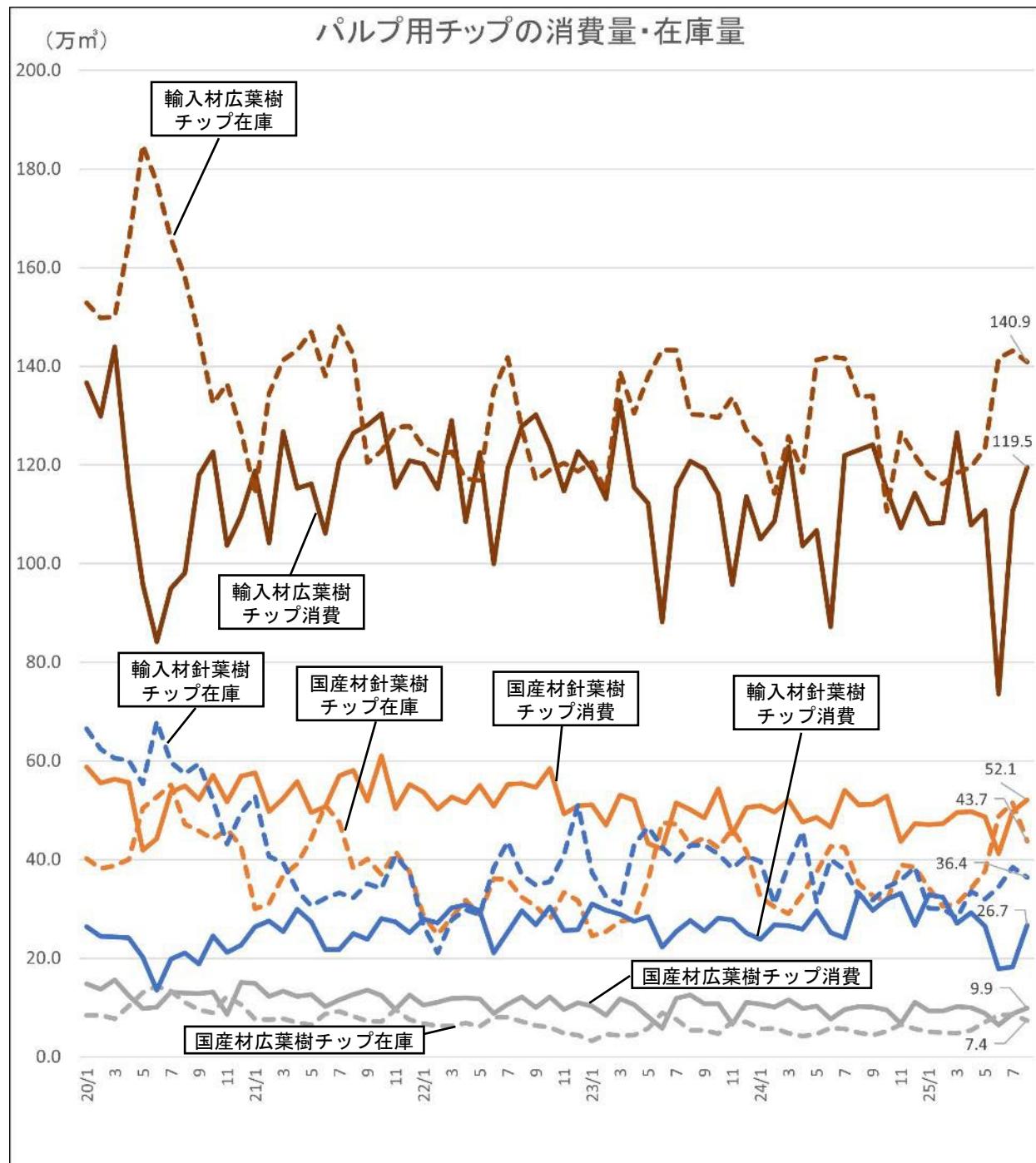
○合板出荷量の月別推移（全国）



	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～9月原木入荷量 合計(千m ³)	3,368	3,815	4,380	3,052	2,996	3,328
前年との比較	—	113%	115%	70%	98%	111%
1～9月出荷量 合計(千m ³)	2,190	2,422	2,271	1,852	1,807	1,905
前年との比較	—	111%	94%	82%	98%	105%

資料：農林水産省「合板統計」

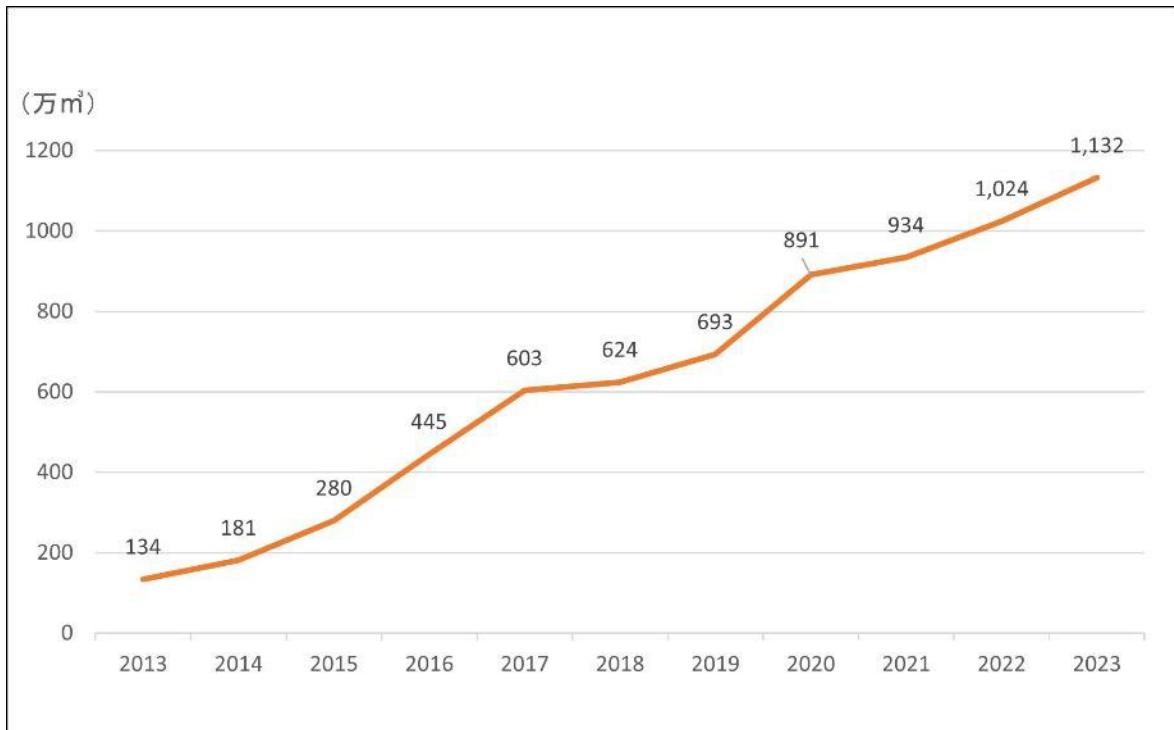
- パルプ用チップの消費について、2025年8月の輸入材広葉樹チップの消費量は119.5万m³。国産材針葉樹チップの消費量は52.1万m³となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約8倍)。
- 2025年9月の紙の生産高は87万トン。板紙の生産高は96万トンとなっている。

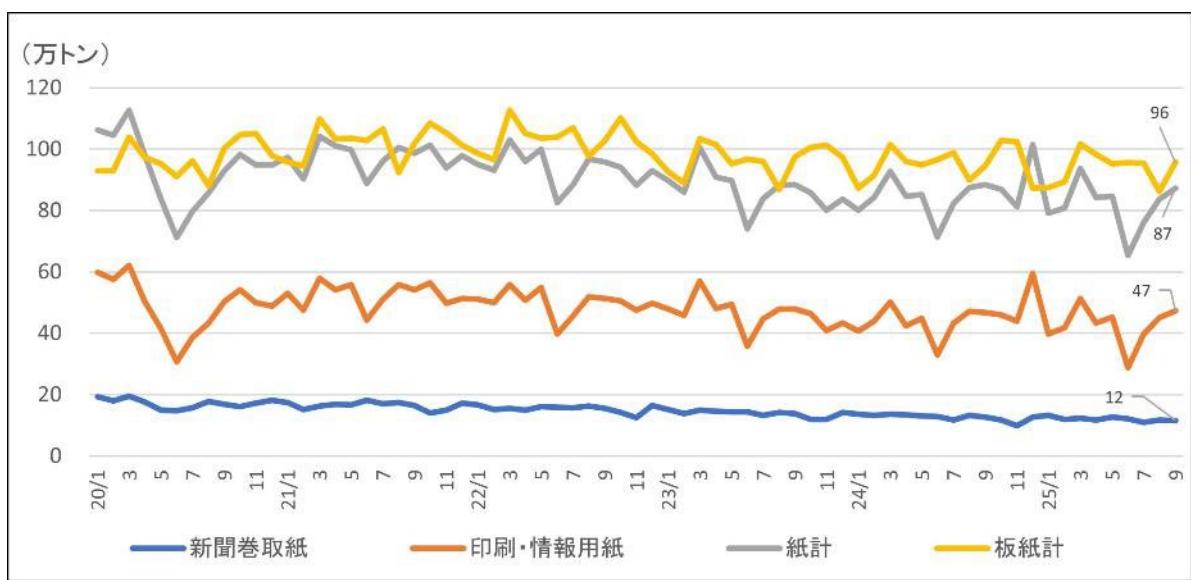
○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ（～2014年）、林野庁「木材需給表」（2015年～）

注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

- 2024年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は1,977万m³。

単位：千m³

全 国 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹	広葉樹	
						スギ	スギ
全 国	19,772	11,958	3,944	3,870	18,401	11,728	1,371
北 海 道	2,848	1,443	511	894	2,406	43	442
青 森	724	292	331	101	702	618	22
岩 手	1,168	503	424	241	1,061	699	107
宮 城	609	194	270	145	569	521	40
秋 田	1,095	556	379	160	1,056	1,014	39
山 形	293	224	55	14	291	282	2
福 島	868	487	67	314	808	592	60
茨 城	481	319	4	158	418	324	63
栃 木	630	463	7	160	566	438	64
群 馬	192	146	21	25	166	134	26
埼 玉	66	35	0	31	44	31	22
千 葉	119	11	3	105	77	65	42
東 京	44	15	6	23	42	23	2
神 奈 川	7	6	1	-	7	4	0
新 潟	92	58	19	15	90	89	2
富 山	75	35	24	16	72	62	3
石 川	103	47	45	11	98	86	5
福 井	113	48	41	24	112	95	1
山 梨	92	19	55	18	85	21	7
長 野	449	150	211	88	439	80	10
岐 阜	430	324	62	44	410	228	20
静 岡	284	152	109	23	282	140	2
愛 知	161	103	45	13	157	84	4
三 重	301	152	90	59	292	162	9
滋 賀	46	21	16	9	44	28	2
京 都	164	66	55	43	158	125	6
大 阪	17	3	3	11	13	6	4
兵 庫	303	99	131	73	298	198	5
奈 良	93	73	4	16	90	51	3
和 歌 山	128	107	13	8	127	78	1
鳥 取	200	79	87	34	188	154	12
島 根	353	91	147	115	284	193	69
岡 山	440	332	32	76	417	146	23
広 島	328	111	97	120	247	131	81
山 口	198	113	43	42	179	120	19
徳 島	278	151	67	60	268	210	10
香 川	14	4	-	10	7	2	7
愛 媛	519	467	13	39	517	291	2
高 知	538	386	34	118	534	211	4
福 岡	166	146	1	19	162	117	4
佐 賀	117	110	2	5	117	63	0
長 崎	131	79	-	52	122	64	9
熊 本	917	742	99	76	896	634	21
大 分	1,020	843	126	51	1,005	835	15
宮 崎	1,894	1,708	104	82	1,877	1,728	17
鹿 児 島	663	444	90	129	601	508	62
沖 縄	1	1	-	0	0	-	1

資料：農林水産省「令和6年木材統計」（2025年7月29日公表、2025年10月24日訂正）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m³ → 0千m³）、「-」：事実のないもの

- 2023年の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,481億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
			スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ		
北海道	3,495	3,076	70	-	-	2,973	420	-
青森	708	657	525	0	39	62	50	-
岩手	1,486	1,241	626	2	160	449	237	-
宮城	591	555	520	5	20	8	35	1
秋田	1,069	1,002	953	0	3	39	66	-
山形	421	404	387	0	2	15	17	-
福島	943	848	579	161	22	82	94	0
茨城	522	470	301	165	3	0	50	2
栃木	816	750	446	290	3	6	61	0
群馬	239	214	147	41	2	23	25	-
埼玉	72	48	33	14	0	1	21	-
千葉	54	37	31	5	-	1	17	1
東京	40	x	13	x	-	x	x	-
神奈川	13	x	6	x	-	x	x	-
新潟	138	134	132	0	0	1	5	0
富山	75	71	57	3	1	9	4	-
石川	138	129	114	5	1	6	9	0
福井	136	127	107	17	1	-	9	-
山梨	121	97	22	12	12	40	17	-
長野	640	628	89	109	52	371	7	0
岐阜	601	582	298	264	1	11	18	-
静岡	430	429	161	263	0	1	1	0
愛知	186	x	87	x	0	20	x	-
三重	434	425	215	208	2	-	8	-
滋賀	76	56	35	17	1	-	19	1
京都	159	136	99	37	0	0	22	1
大阪	21	12	4	5	0	2	9	-
兵庫	306	297	144	139	6	0	8	0
奈良	149	141	69	72	0	-	8	0
和歌山	165	164	98	66	0	-	0	2
鳥取	242	224	162	57	4	0	18	-
島根	453	377	252	105	14	0	76	0
岡山	550	533	96	431	3	-	12	4
広島	498	441	195	231	16	-	57	0
山口	297	277	171	103	3	-	16	4
徳島	373	x	262	x	0	-	x	0
香川	10	9	1	7	0	-	1	0
愛媛	775	773	364	407	3	-	0	0
高知	716	711	205	457	0	-	2	2
福岡	223	221	139	80	0	-	2	0
佐賀	191	191	88	103	0	-	0	1
長崎	146	139	74	64	0	-	7	-
熊本	1,441	1,414	865	549	0	-	20	5
大分	1,356	1,337	1,073	264	0	-	7	4
宮崎	2,439	2,420	2,193	226	1	-	19	-
鹿児島	852	793	628	161	1	-	42	16
沖縄	2	x	-	-	-	-	x	-
合計	24,810	23,188	13,137	5,344	379	4,121	1,530	42

資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

注：都道府県別産出額には、全国値に計上する木材生産におけるパルプ工場へ直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を計上しない。

また、全国値には計上しない木材生産における他都道府県に販売されたいたけ原木の産出額を計上する。

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

林産物輸出入情報-1 林産物輸出額

- 2025年9月の林産物輸出額は、59億円（前年同月比114%）となった。内訳は、木材が46億円（同116%）、特用林産物が4億円（同87%）、木製家具が8億円（同122%）となった。
- 2025年1～9月累計の林産物輸出額は、540億円（前年同期比113%）となった。内訳は、木材が440億円（同115%）、特用林産物が36億円（同99%）、木製家具が65億円（同109%）となった。

○林産物輸出額の推移



資料：財務省「貿易統計」

※：特用林産物には、きのこ（はらたけ属以外）、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。

※：2020年の（388）は品目の見直しによる追加品目（木製家具、調整・保存処理したきのこ等）を含まない数字。

※：四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

(億円)

	2024年				2025年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	36	27	3	5	44	122%	133%	36	3	5
2月	49	40	4	6	62	126%	131%	51	5	7
3月	54	43	4	7	66	122%	120%	56	3	8
4月	62	52	4	6	65	105%	116%	55	3	7
5月	55	44	4	7	64	116%	115%	52	4	7
6月	59	47	5	7	70	119%	116%	58	4	8
7月	60	48	4	7	64	106%	115%	49	6	8
8月	52	41	3	8	47	91%	98%	37	3	7
9月	51	40	5	7	59	114%	113%	46	4	8
10月	58	46	4	7						
11月	60	49	4	6						
12月	71	59	4	8						
9月累計	478	383	36	60	540	113%	117%	440	36	65

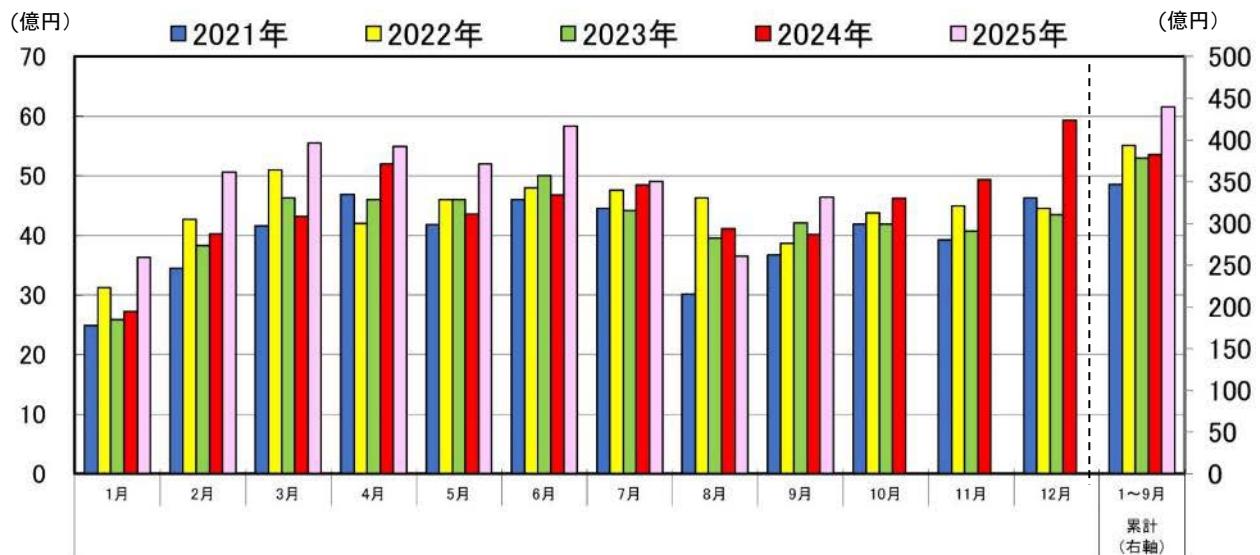
資料：財務省「貿易統計」

※：四捨五入により、合計や前年比が合致しない場合がある。

林産物輸出入情報-2 木材輸出額

- 2025年1～9月累計の木材輸出額は440億円(前年同期比115%)となった。
- 国・地域別では、中国向け(同110%)、フィリピン向け(同139%)、米国向け(同123%)、韓国向け(同101%)は前年同期を上回り、台湾向け(同91%)は下回った。
- 品目別では、丸太(同109%)、製材(同142%)、合板(同126%)がいずれも前年同期を上回って推移し、丸太は中国、韓国向けが、製材は米国、フィリピン向け等が、合板はフィリピン、中国向け等が前年同期を上回っている。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（主な国・地域別、品目別）

輸出先	9月 単月					1～9月累計				
	輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)			輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)		
			丸太	製材	合板			丸太	製材	合板
中国	2,210	113%	1,768	187	17	23,128	110%	19,645	1,510	216
韓国	242	91%	154	43	1	2,292	101%	1,420	367	12
台湾	164	89%	73	30	3	1,754	91%	721	501	7
米国	521	86%	0	301	1	5,150	123%	0	2,996	15
フィリピン	1,098	158%	0	351	678	8,508	139%	0	1,959	5,980
その他	406	136%	15	76	3	3,144	112%	101	464	17
総計	4,640	116%	2,010	989	703	43,977	115%	21,887	7,798	6,248

※資料：財務省貿易統計

丸太は、第44.03項、製材は第44.07項、合板は第4412.31号から第4412.39号までを集計。
四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.ri.nya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>



- 2025年9月の木材輸入額は、前月比97%、前年同月比95%の1,225億円。

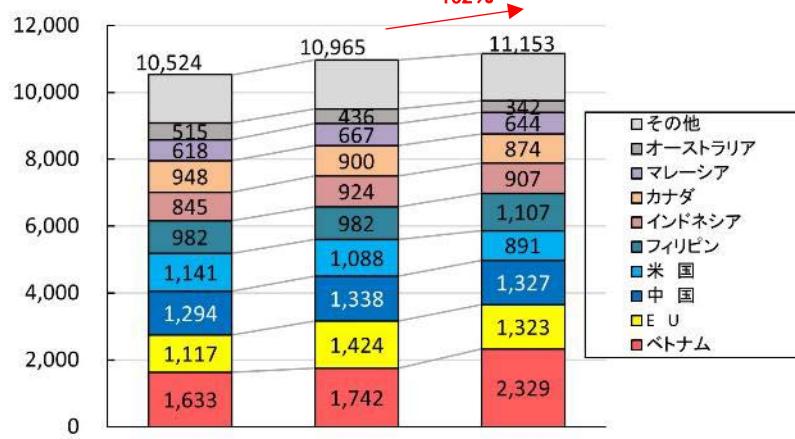
○2025年9月の木材輸入額

(単位:億円)

国名	年 2024年 (1月~ 12月)	月別金額				累計金額		
		2025年 8月	2025年 9月	前月比	前年 同月比	2024年 1~9月	2025年 1~9月	前年 同期比
世界計	14,606	1,258	1,225	97%	95%	10,965	11,153	102%
ベトナム	2,380	287	276	96%	123%	1,742	2,329	134%
E U (フィンランド)	1,831	175	163	93%	88%	1,424	1,323	93%
(スウェーデン)	549	57	58	102%	104%	426	419	98%
(スウェーデン)	400	45	35	78%	83%	311	326	105%
中 国	1,803	134	144	108%	105%	1,338	1,327	99%
米 国	1,435	97	94	97%	78%	1,088	891	82%
フィリピン	1,367	121	121	100%	102%	982	1,107	113%
インドネシア	1,248	94	102	108%	94%	924	907	98%
カナダ	1,140	109	81	74%	77%	900	874	97%
マレーシア	889	59	81	138%	110%	667	644	96%
オーストラリア	559	23	16	69%	30%	436	342	78%
その他	1,954	157	147	93%	94%	1,462	1,410	96%
我が国の総輸入額	11,124,261	86,760	96,506	111%	103%	834,864	833,967	100%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.30%	1.45%	1.27%			1.31%	1.34%	

○2023～2025年の1～9月における木材輸入額

(億円)

前年同期比
102%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。

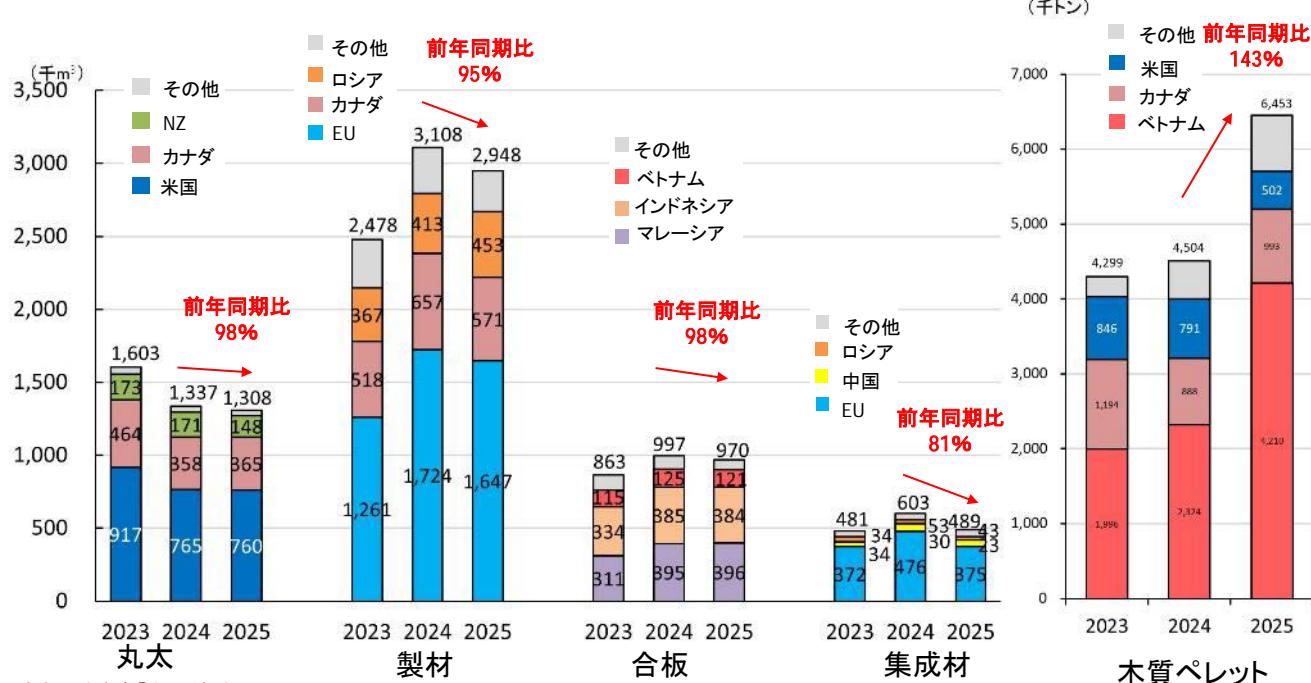
2：E Uに英国は含まない。

3：E Uは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（累計）

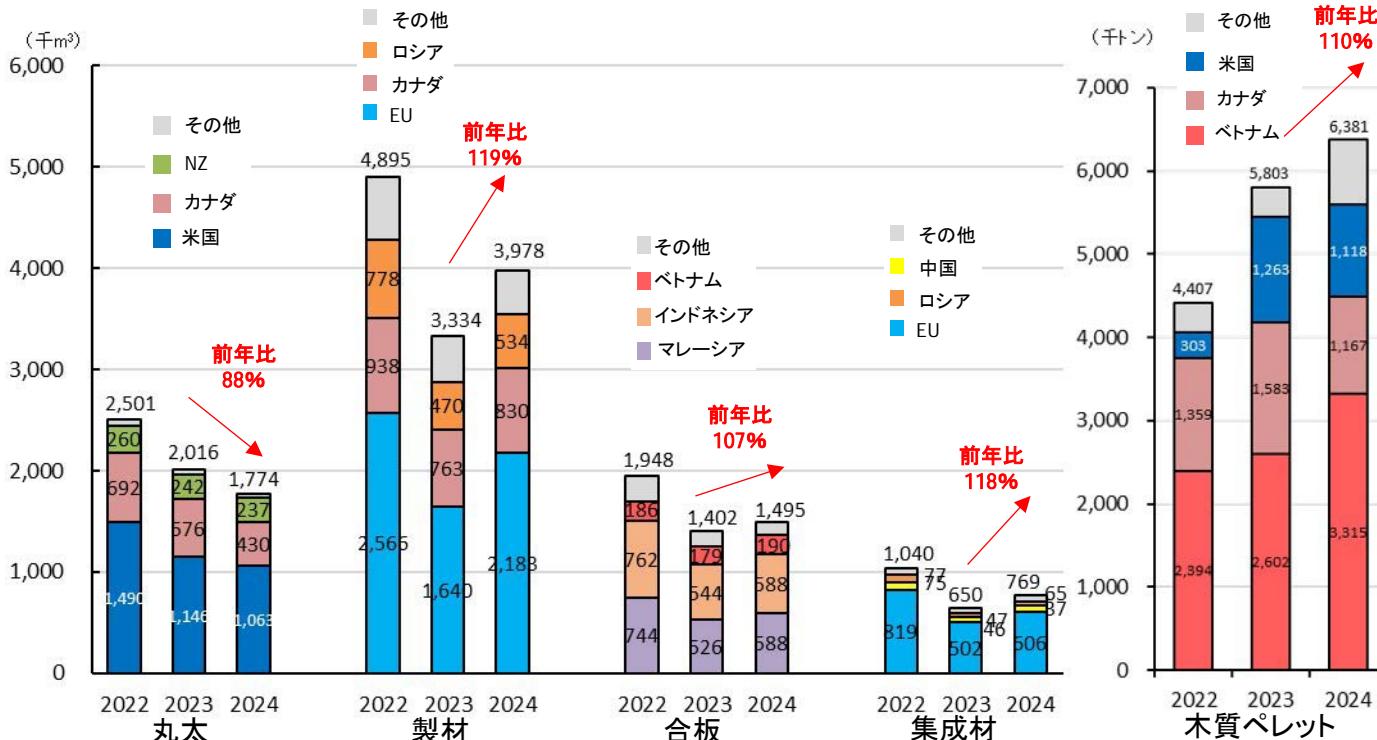
- 2025年9月の品目別輸入量は、前年同期比で、丸太が98%、製材が95%、合板が98%、集成材が81%、木質ペレットが143%。2023年同期比では、丸太が82%、製材が119%、合板が112%、集成材が102%、木質ペレットが150%。
- 2024年の品目別の輸入量は、前年比で、丸太が88%と減少する一方で、製材が119%、合板が107%、集成材が118%、木質ペレットが110%と増加。

○2023～2025年の1～9月における品目別木材輸入量



資料:財務省「貿易統計」

(参考)2022～2024年の品目別木材輸入量



資料:財務省貿易統計

注1: 2023年9月号より木質ペレットのグラフを追加。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2025年9月の丸太輸入量は、前月比47%、前年同月比64%の9万m³。

(単位:千m³)

年 材種 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 8月	2025年 9月	前月比	前年 同月比	2024年 1～9月	2025年 1～9月	前年 同期比
合計	[100%] 1,774	[100%] 182	[100%] 86	47%	64%	[100%] 1,337	[100%] 1,308	98%
米材	[84%] 1,493	[74%] 135	[99%] 85	63%	66%	[84%] 1,124	[86%] 1,125	100%
米国	[60%] 1,063	[54%] 97	[87%] 75	77%	138%	[57%] 765	[58%] 760	99%
カナダ	[24%] 430	[21%] 37	[12%] 10	27%	13%	[27%] 358	[28%] 365	102%
南洋材	[2%] 29	[0%] 0	[0%] 0	100%	4%	[2%] 29	[2%] 23	78%
インドネシア	[0%] 0	[0%] 0	[0%] 0	0%	-	[0%] 0	[0%] 0	47%
マレーシア	[1%] 16	[0%] 0	[0%] 0	100%	4%	[1%] 15	[1%] 9	60%
パプアニューギニア	[1%] 13	-	-	-	-	[1%] 13	[1%] 13	99%
ロシア材	-	-	-	-	-	-	-	-
ニュージーランド材	[13%] 237	[25%] 45	[0%] 0	0%	1,875%	[13%] 171	[11%] 148	87%
欧州材	[1%] 10	[1%] 1	[0%] 0	30%	130%	[1%] 10	[1%] 10	105%
EU 計	[1%] 10	[1%] 1	[0%] 0	30%	130%	[1%] 9	[1%] 10	105%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	98%	700%	[0%] 2	[0%] 1	84%
中国	[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0	0%	0%	[0%] 1	[0%] 0	55%
その他	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	19%	10%	[0%] 2	[0%] 1	63%

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（製材）

- 2025年9月の製材輸入量は、前月比97%、前年同月比86%の34万m³。

(単位:千m³)

材種 国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 8月	2025年 9月	前月比	前年 同月比	2024年 1～9月	2025年 1～9月	前年 同期比
合 計	[100%] 3,978	[100%] 353	[100%] 341	97%	86%	[100%] 3,108	[100%] 2,948	95%
米 材	[23%] 929	[19%] 66	[24%] 81	122%	103%	[24%] 737	[22%] 635	86%
米国	[2%] 99	[2%] 6	[2%] 6	92%	70%	[3%] 80	[2%] 64	81%
カナダ	[21%] 830	[17%] 60	[22%] 75	125%	107%	[21%] 657	[19%] 571	87%
南洋材	[1%] 48	[1%] 4	[1%] 3	91%	93%	[1%] 35	[1%] 32	91%
インドネシア	[0%] 20	[1%] 2	[0%] 1	74%	97%	[0%] 14	[0%] 15	103%
マレーシア	[1%] 27	[1%] 2	[1%] 2	106%	91%	[1%] 20	[1%] 17	85%
パプアニューギニア	[0%] 0	[0%] 0	-	皆減	-	[0%] 0	[0%] 0	203%
ロシア材	[13%] 534	[16%] 55	[12%] 41	75%	86%	[13%] 413	[15%] 453	110%
ニュージーランド材	[1%] 38	[1%] 4	[1%] 3	80%	120%	[1%] 29	[1%] 29	101%
チリ材	[4%] 170	[2%] 6	[6%] 19	303%	87%	[4%] 131	[4%] 113	86%
欧州材	[55%] 2,206	[60%] 213	[55%] 189	89%	80%	[55%] 1,724	[56%] 1,647	95%
EU 計	[55%] 2,183	[60%] 212	[55%] 188	89%	81%	[55%] 1,706	[55%] 1,629	96%
(スウェーデン)	[19%] 774	[22%] 79	[18%] 61	77%	75%	[19%] 604	[20%] 598	99%
(フィンランド)	[18%] 708	[21%] 74	[23%] 77	103%	97%	[17%] 541	[20%] 598	111%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] -	[0%] 0	皆増	112%	[0%] 1	[0%] 1	72%
中 国	[1%] 43	[1%] 3	[1%] 3	93%	75%	[1%] 33	[1%] 32	99%
その他の	[0%] 8	[0%] 1	[0%] 1	125%	133%	[0%] 5	[0%] 6	121%

資料：財務省貿易統計

注 1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各國の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（合板、木材チップ）

- 2025年9月の合板輸入量は、前月比118%、前年同月比100%の13万m³。

(単位:千m³)

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 8月	2025年 9月	前月比	前年 同月比	2024年 1～9月	2025年 1～9月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 1,495	[100%] 110	[100%] 131	118%	100%	[100%] 1,127	[100%] 1,100	98%
マレーシア	[39%] 588	[39%] 43	[42%] 54	125%	100%	[40%] 449	[41%] 450	100%
インドネシア	[39%] 588	[44%] 49	[41%] 54	110%	99%	[39%] 440	[40%] 437	99%
ベトナム	[13%] 190	[10%] 11	[10%] 14	121%	103%	[12%] 138	[12%] 134	97%
中国	[8%] 116	[6%] 7	[7%] 9	130%	112%	[8%] 91	[6%] 69	77%
E U	[1%] 8	[0%] 0	[0%] 0	203%	66%	[1%] 6	[0%] 5	79%
その他	[0%] 5	[0%] 0	[0%] 0	80%	49%	[0%] 3	[0%] 4	120%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：E Uに英国は含まない。

- 2025年9月の木材チップ輸入量は、前月比92%、前年同月比80%の85万トン。

(単位:千トン)

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 8月	2025年 9月	前月比	前年 同月比	2024年 1～9月	2025年 1～9月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 11,050	[100%] 923	[100%] 846	92%	80%	[100%] 8,335	[100%] 8,159	98%
ベトナム	[37%] 4,064	[45%] 416	[46%] 387	93%	96%	[37%] 3,077	[41%] 3,318	108%
オーストラリア	[15%] 1,658	[8%] 74	[6%] 50	68%	29%	[15%] 1,277	[13%] 1,092	86%
タイ	[11%] 1,242	[11%] 101	[13%] 111	110%	111%	[11%] 936	[11%] 868	93%
米国	[10%] 1,056	[9%] 81	[10%] 82	101%	67%	[10%] 814	[9%] 710	87%
南アフリカ共和国	[9%] 970	[10%] 95	[11%] 89	94%	102%	[9%] 738	[11%] 862	117%
その他	[19%] 2,061	[17%] 156	[15%] 127	81%	75%	[18%] 1,493	[16%] 1,308	88%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2025年9月の集成材輸入量は、前月比99%、前年同月比83%の5.9万m³。
- 構造用集成材に限ると、前月比97%、前年同月比83%の5万m³。

国名	年 2024年 (1月～12 月)	月別数量				累計数量			
		2025年 8月	2025年 9月	前月比	前年 同月比	2024年 1～9月	2025年 1～9月	前年 同期比	
総輸入量		[100%] 769	[100%] 59	[100%] 59	99%	83%	[100%] 603	[100%] 489	81%
	うち 構造用集成材	[100%] 661	[100%] 50	[100%] 49	97%	80%	[100%] 522	[100%] 408	78%
E U		[79%] 606	[78%] 46	[76%] 45	97%	79%	[79%] 476	[77%] 375	79%
	うち 構造用集成材	[89%] 587	[88%] 44	[86%] 42	95%	78%	[88%] 460	[88%] 361	78%
フィンランド		[37%] 281	[42%] 25	[42%] 25	99%	111%	[38%] 230	[35%] 172	75%
	うち 構造用集成材	[42%] 277	[50%] 25	[51%] 25	99%	117%	[43%] 226	[42%] 171	76%
ルーマニア		[14%] 104	[5%] 3	[8%] 4	142%	34%	[13%] 77	[8%] 40	52%
	うち 構造用集成材	[15%] 98	[4%] 2	[7%] 3	143%	26%	[14%] 73	[8%] 34	47%
オーストリア		[11%] 85	[9%] 5	[10%] 6	112%	81%	[11%] 65	[13%] 62	96%
	うち 構造用集成材	[12%] 77	[9%] 5	[10%] 5	107%	113%	[11%] 58	[14%] 56	96%
中国		[8%] 65	[9%] 6	[11%] 7	121%	107%	[9%] 53	[9%] 43	81%
	うち 構造用集成材	[6%] 40	[7%] 4	[9%] 4	120%	98%	[6%] 34	[6%] 25	75%
ロシア		[5%] 37	[4%] 3	[4%] 3	100%	106%	[5%] 30	[5%] 23	76%
	うち 構造用集成材	[5%] 35	[5%] 3	[5%] 3	101%	107%	[5%] 28	[6%] 22	80%
その他		[8%] 61	[9%] 5	[8%] 5	94%	92%	[7%] 44	[10%] 48	110%
	うち 構造用集成材	[0%] 0	[0%] -	[0%] -	-	-	[0%] 0	[0%] 0	5%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.52号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

5：E Uに英国は含まない。

6：E Uはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（木質ペレット、LVL）

- 2025年9月の木質ペレット輸入量は、前月比92%、前年同月比113%の75万トン。

(単位:千トン)

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 8月	2025年 9月	前月比	前年 同月比	2024年 1 ～9月	2025年 1～9月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 6,381	[100%] 820	[100%] 754	92	113	[100%] 4,504	[100%] 6,453	143
ベトナム	[52%] 3,315	[66%] 541	[69%] 522	97	151	[52%] 2,324	[65%] 4,210	181
カナダ	[18%] 1,167	[20%] 166	[9%] 70	42	67	[20%] 888	[15%] 993	112
米国	[18%] 1,118	[6%] 49	[10%] 73	148	50	[18%] 791	[8%] 502	64
マレーシア	[6%] 403	[3%] 27	[8%] 63	232	181	[6%] 258	[6%] 357	138
インドネシア	[5%] 315	[4%] 33	[3%] 23	69	72	[4%] 194	[5%] 319	165
その他	[1%] 63	[0%] 3	[0%] 3	82	1,238	[1%] 49	[1%] 72	146

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年9月のLVL輸入量は、前月比97%、前年同月比96%の3.8万m³。

(単位:千m³)

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 8月	2025年 9月	前月比	前年 同月比	2024年 1～9月	2025年 1～9月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 508	[100%] 39	[100%] 38	97%	96%	[100%] 372	[100%] 375	101%
中国	[71%] 359	[67%] 26	[64%] 24	93%	88%	[71%] 266	[67%] 251	94%
ベトナム	[26%] 130	[30%] 12	[33%] 12	104%	118%	[25%] 93	[30%] 113	122%
インドネシア	[3%] 15	[2%] 1	[3%] 1	123%	84%	[3%] 11	[2%] 9	81%
その他	[1%] 3	[1%] 0	[0%] 0	68%	86%	[1%] 3	[1%] 2	86%

資料：財務省貿易統計

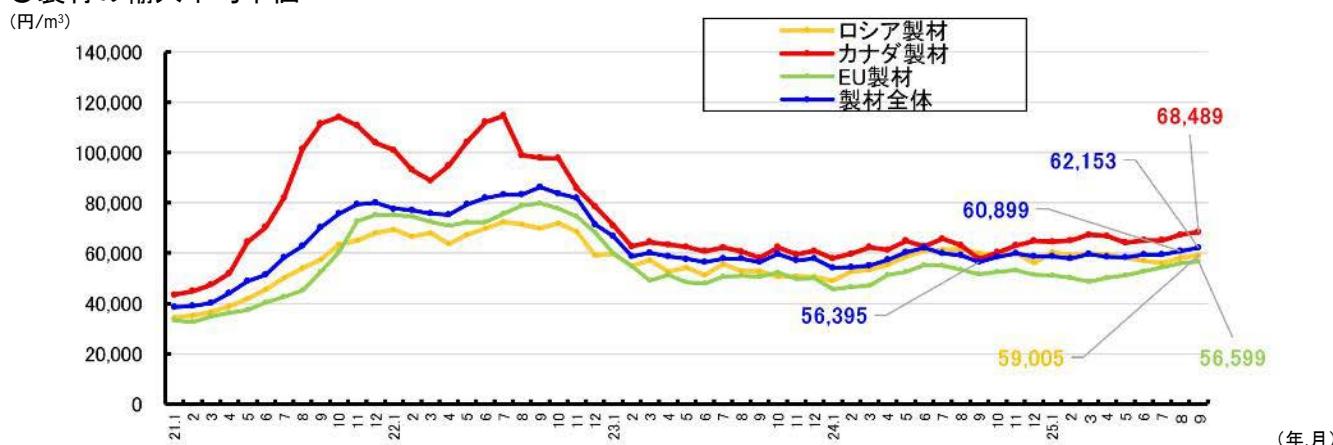
注1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

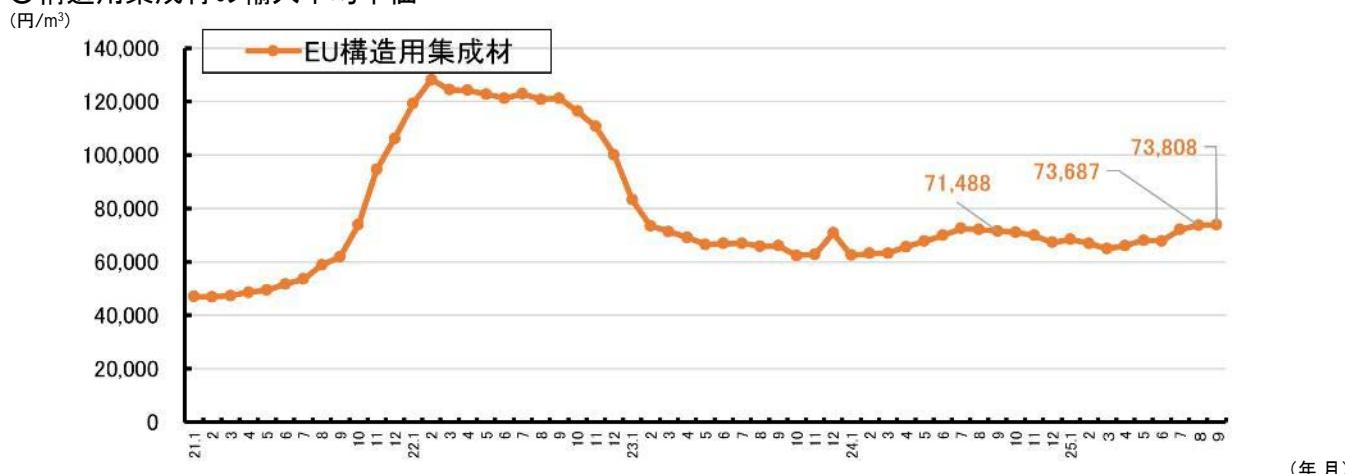
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年9月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比102%の62,153円／m³（前年同月比110%）。国別に見ると、カナダは前月比102%の68,489円／m³（前年同月比119%）、EUは前月比101%の56,599円／m³（前年同月比110%）、ロシアは前月比102%の59,005円／m³（前年同月比98%）。
- EUの構造用集成材輸入平均単価は、横ばいの73,808円／m³（前年同月比103%）。
- 合板輸入平均単価は、前月比98%の78,095円／m³（前年同月比99%）。

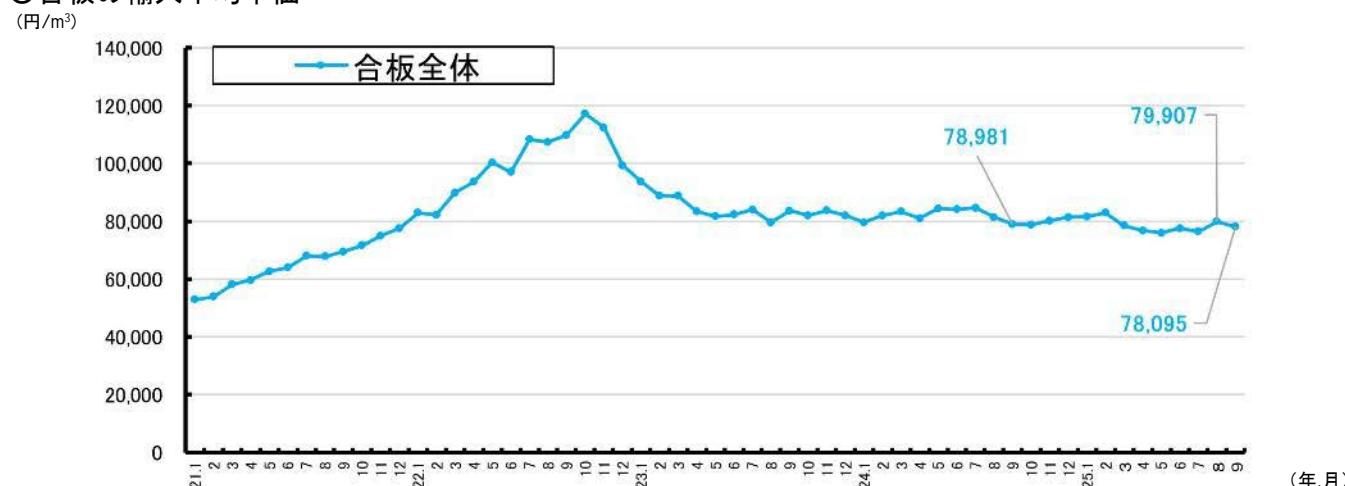
○製材の輸入平均単価



○構造用集成材の輸入平均単価



○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

特用林産情報-1 特用林産物の国内生産量

- 2024年の食用きのこ類の生産量は43万4,597トン（対前年比99.7%）となった。
- たけのこの生産量は2万865トン（対前年比126.2%）となった。
- 木炭の生産量は1万207トン（対前年比91.3%）となった。

○きのこ類

単位:トン

品目 年次	きのこ類													
	しいたけ 計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	原木栽培	菌床栽培	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
2012 平成24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013 25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014 26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015 27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016 28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017 29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018 30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019 令和元 28	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020 2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021 3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39
2022 4	82,048	2,034	14,241	67,807	4,328	63,479	23,738	126,321	4,501	122,840	56,763	37,798	2,961	35
2023 5	76,088	1,816	12,714	63,374	3,995	59,379	23,752	117,543	4,630	117,924	55,290	35,793	2,904	19
2024 6	72,909	1,570	10,991	61,918	3,264	58,655	23,656	120,678	4,004	117,536	56,590	34,639	3,003	51

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

○その他食品

単位:トン

品目 年次	その他食用		
	くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2012 平成24	20,900	39,244	2,670
2013 25	21,000	24,203	2,381
2014 26	21,400	36,364	2,328
2015 27	16,300	28,980	2,213
2016 28	16,500	35,619	2,266
2017 29	18,700	23,582	2,214
2018 30	16,500	25,364	2,080
2019 令和元 28	15,700	22,285	1,973
2020 2	16,900	26,449	2,017
2021 3	15,700	19,917	1,886
2022 4	15,600	21,798	1,635
2023 5	15,000	16,528	1,384
2024 6	14,000	20,865	1,497

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和6年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

品目 年次	非食用																
	生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
	kg	t	千束	m ³	t	t	t	t	層積m ³	t	kl	t	t	t	t	kl	
2012 平成24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	11,283	12,696	2,136	242
2013 25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014 26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,958	908	7,841	10,742	2,100	213
2015 27	1,182	19	1,235	599	17,711	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016 28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017 29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018 30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019 令和元 26	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020 2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021 3	2,036	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192
2022 4	1,766	22	828	230	11,882	426	4,773	5	91,516	158,046	69	1,774	1,000	3,615	4,830	1,689	190
2023 5	1,651	23	898	275	11,176	526	5,715	4	100,167	158,646	40	1,663	1,032	3,294	3,958	1,537	174
2024 6	1,792	23	879	312	10,207	642	5,460	31	99,161	151,868	35	1,457	900	2,084	3,248	1,387	149

注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。

2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

資料 : 農林水産省『令和6年特用林産基礎資料』

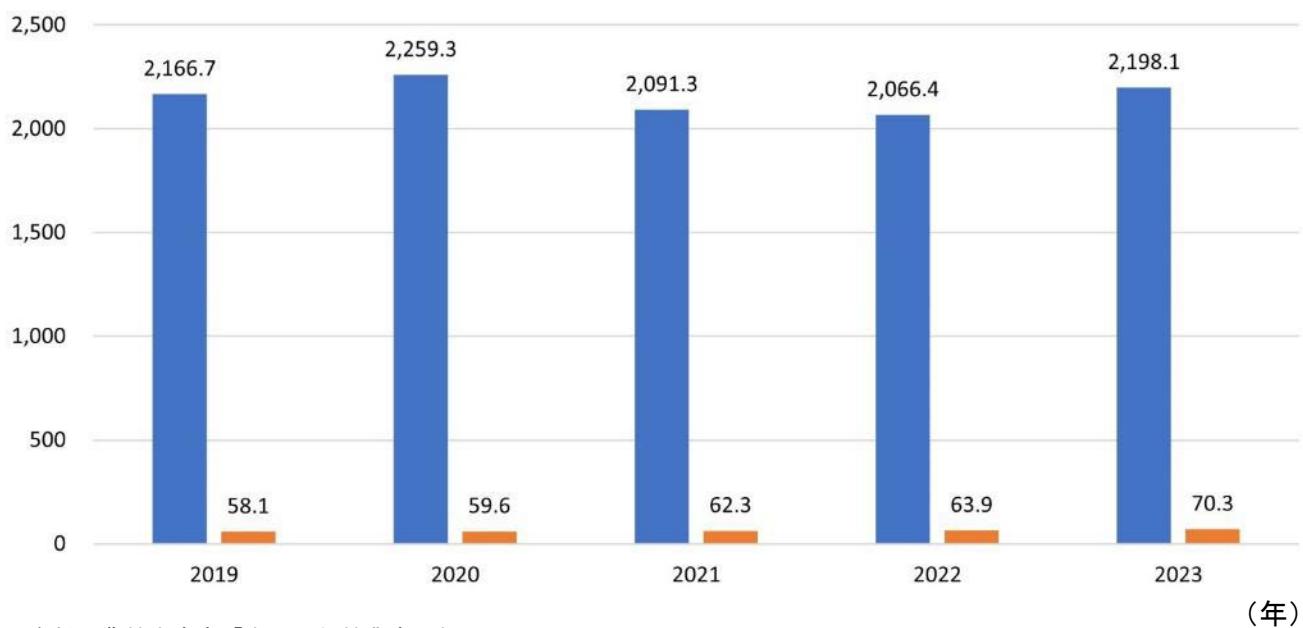
特用林産情報-2 特用林産物の產出額

- 2023年のきのこ類の林業產出額は、2,198.1億円（対前年比106.4%）となった。
- 薪炭の林業產出額は、70.3億円（対前年比110.0%）となった。

(億円)

	2019	2020	2021	2022	2023
栽培きのこ類	2,166.7	2,259.3	2,091.3	2,066.4	2,198.1
薪炭生産	58.1	59.6	62.3	63.9	70.3

(億円)



資料：農林水産省「令和5年林業產出額」

■栽培きのこ類 ■薪炭生産

- 2025年1～9月の乾しいたけの輸出量は38トン、輸入量は3,094トン。
- 2025年1～9月の木炭の輸出量は156トン、輸入量は58,163トン。

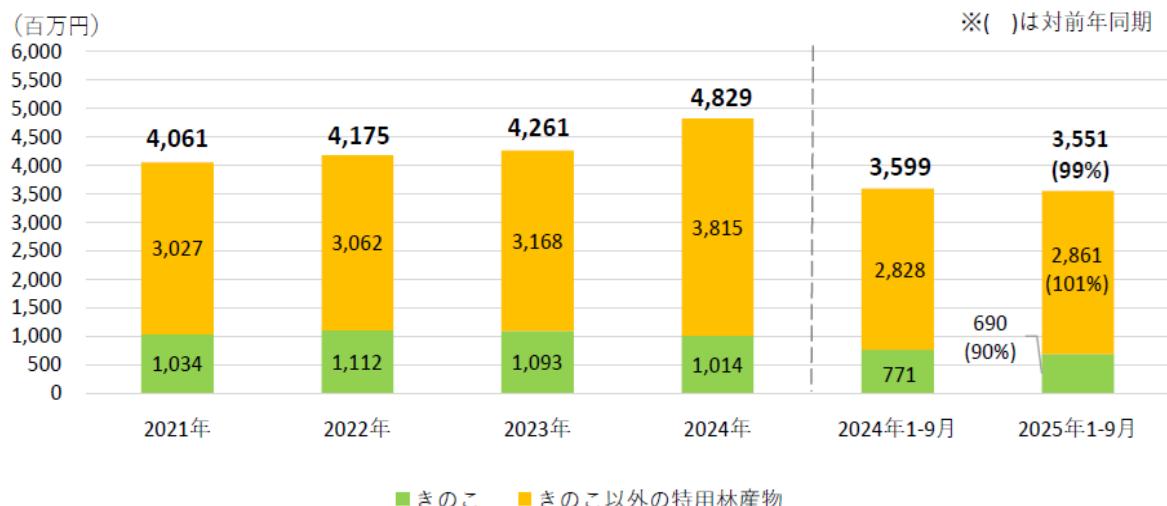
品目	単位	2021		2022		2023		2024		2025 1～9月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	41	4,575	36	4,596	36	4,350	40	4,292	38	3,094
生しいたけ	トン	...	1,988	14	2,262	16	2,162	16	2,691	9	2,002
なめこ	トン
えのきたけ	トン
ひらたけ	トン
ぶなしめじ	トン
ましたけ	トン
エリンギ	トン
きくらげ類	トン	66	22,060	76	24,882	47	22,831	42	24,563	17	18,301
まつたけ	トン	...	524	0	408	0	481	0	487	-	277
くり	トン	...	8,401	...	8,481	...	8,585	...	7,415	...	2,446
くるみ	トン	...	67,581	...	53,991	...	54,099	...	55,483	...	43,830
たけのこ	トン	...	149,778	...	153,619	...	130,160	...	127,708	...	89,728
ねまがりたけ	トン
わさび	トン
あうれん	トン
きはだ皮	トン
木ろう	トン	5	11	5	10	7	5	7	15	5	10
生うるし	kg	...	21,910	...	23,880	...	28,140	...	29,420	...	3,800
つばき油	kl	...	224	...	218	...	210	...	138	...	82
竹皮	トン
竹材	千束	0	181	0	159	0	163	0	130	0	77
桐材	m ³	...	9,871	...	9,813	...	9,910	...	9,337	...	6,980
木炭	トン	270	84,224	205	78,838	268	78,816	179	74,345	156	58,163
竹炭	トン	2	6,790	6	9,668	1	12,401	3	10,411	2	9,287
木酢液	kl
竹酢液	kl
薪	kg	490	7,099	558	9,048	580	8,508	328	8,035	423	4,887
オガライト	トン
オガ炭	トン	...	37,584	...	43,396	...	45,198	...	44,785	...	35,427
煉炭	トン
豆炭	トン

資料：財務省貿易統計

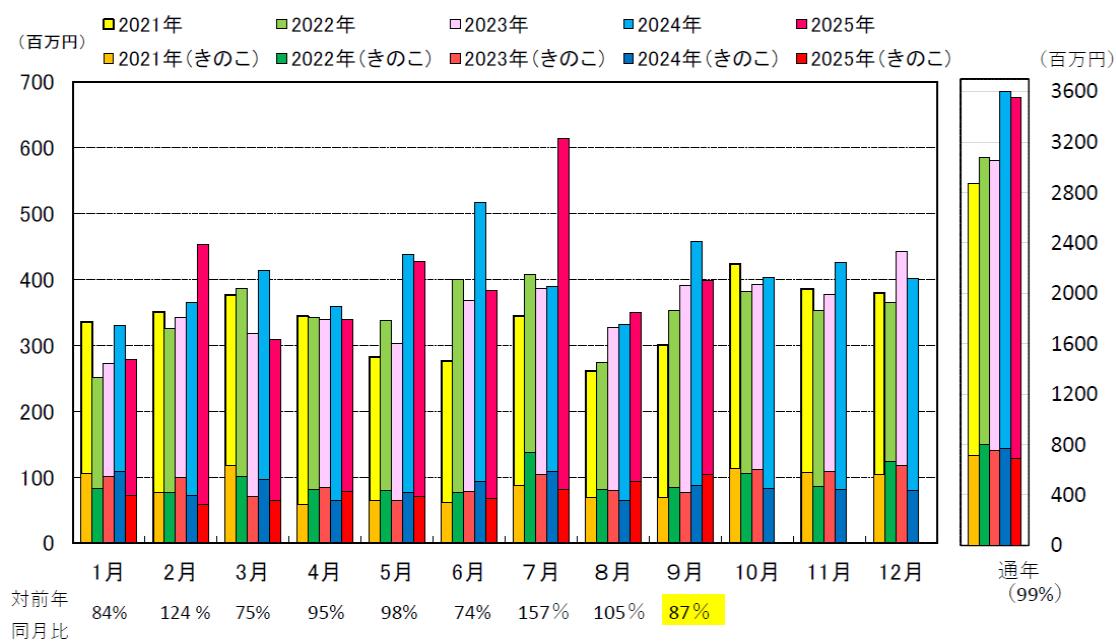
注：「...」は事実不詳又は調査を欠くもの。

- 2025年1～9月の特用林産物輸出額は3,551百万円（前年同期比99%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は690百万円（対前年同期比90%）、きのこ以外は2,861百万円（対前年同期比101%）となった。
- 9月の輸出額は、398百万円（対前年同月比87%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）が105百万円（対前年度同月比120%）、きのこ以外は293百万円（対前年同月比79%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



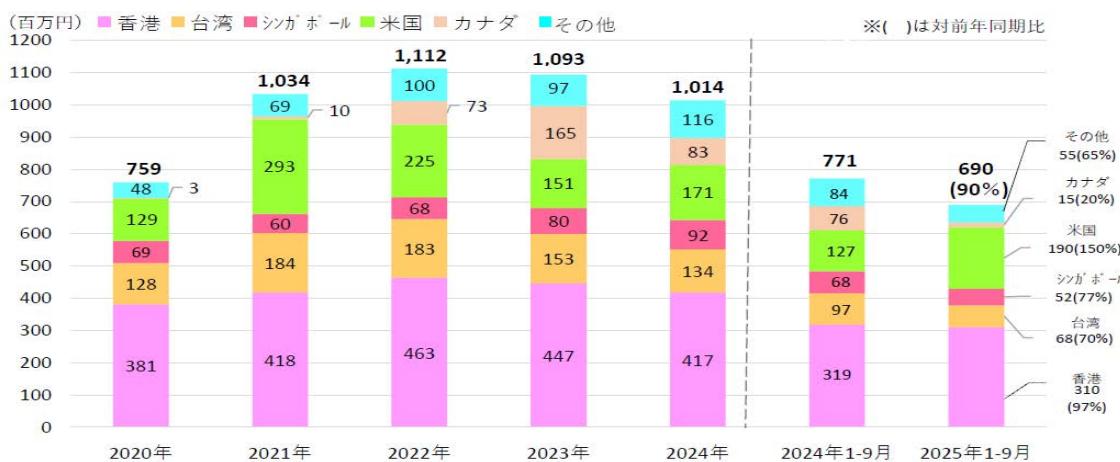
資料：財務省貿易統計

*生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産情報-4 特用林産物の輸出額②

- 2025年1～9月のこのこの輸出額は690百万円で、対前年同期比90%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比97%、台湾が70%、シンガポールが77%、米国が150%、カナダが20%となっている。
- 2025年1～9月の輸出量は707トンで、対前年同期比79%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比97%、台湾が88%、シンガポールが82%、米国が138%、カナダが7%となっている。

○きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



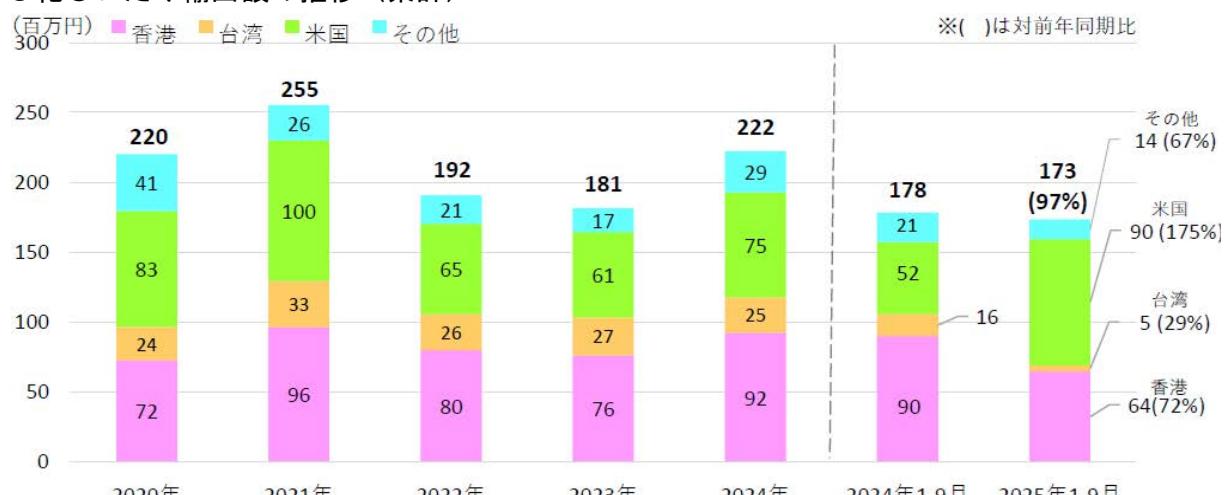
資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2025年1～9月の乾しいたけの輸出額は173百万円で、対前年同期比97%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比72%、台湾は29%、米国は175%となっている。
- 2025年1～9月の輸出量は38トンで、対前年同期比120%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比62%、台湾が39%、米国が180%となっている。

○乾しいたけ輸出額の推移（累計）



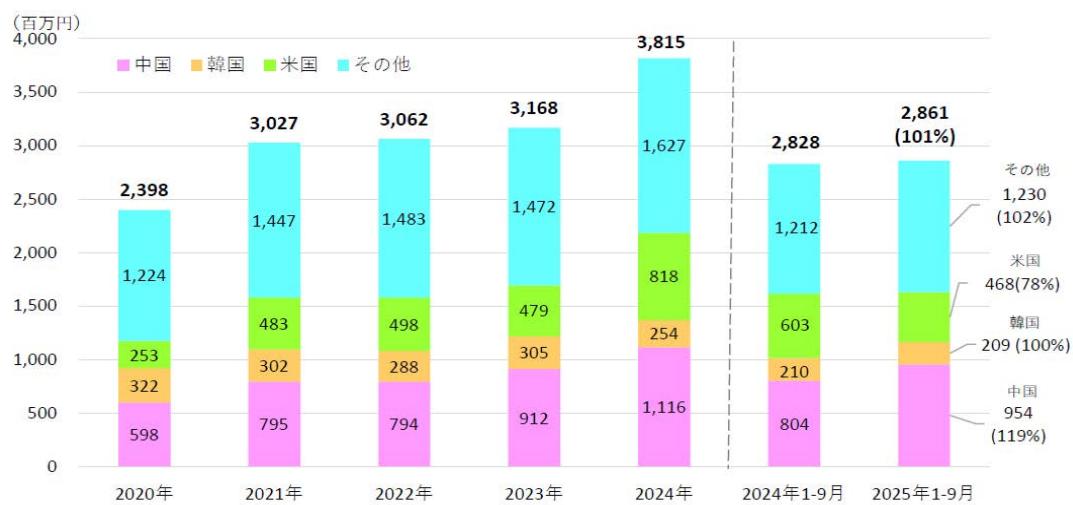
資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

特用林産情報-4 特用林産物の輸出額③

- 2025年1～9月のきのこ以外の特用林産物の輸出額は2,861百万円で、対前年同期比101%となっている。国別には、中国が対前年同期比119%、韓国が100%、米国が78%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比113%、植物性ろうが97%、テルペン油が41%となっている。
- 2025年1～9月の輸出量は1,900トンで、対前年同期比100%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比128%、韓国が110%、米国が66%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※()は対前年同期比

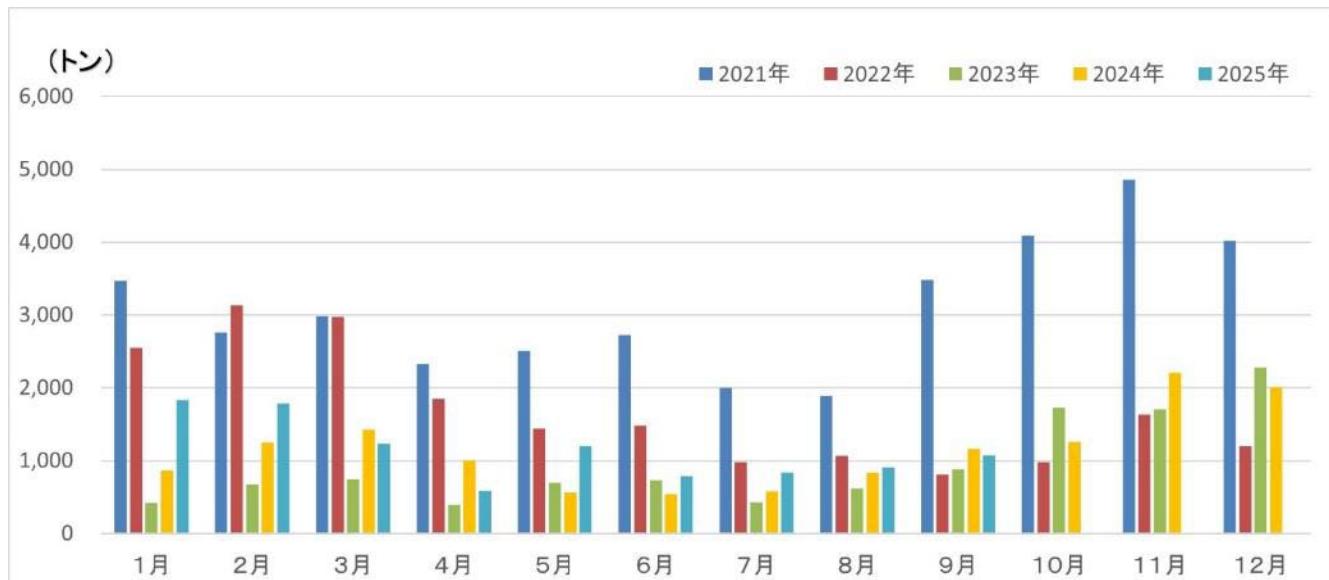
特用林産情報-5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2025年9月の輸入量は1,076トンであり、対改正前の同月比30.8%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	2,278
2024年 (令和6年)	867	1,253	1,424	1,002	562	541	580	832	1,162	1,258	2,206	2,004
2025年 (令和7年)	1,831	1,787	1,237	590	1,200	785	834	906	1,076			



資料：財務省貿易統計

- 2025年10月のきのこの卸売数量は8,327トン（対前年同月比105.8%）となった。
- 2025年10月のきのこの卸売総額は4,246百万円（対前年同月比99.0%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2022年	2023年	2024年	2024年10月	2025年5月	2025年6月	2025年7月	2025年8月	2025年9月	2025年10月
生しいたけ	45,782	41,562	41,335	1,573	1,303	1,178	1,153	1,072	1,233	1,511
なめこ	14,650	14,459	14,329	533	485	466	519	502	555	557
えのきだけ	94,232	82,741	82,716	3,574	2,547	2,447	2,253	2,269	2,920	4,053
しめじ	62,384	55,288	52,450	2,194	1,590	1,492	1,424	1,444	1,921	2,206
合計	217,048	194,050	190,830	7,874	5,925	5,583	5,349	5,287	6,629	8,327

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2022年	2023年	2024年	2024年10月	2025年5月	2025年6月	2025年7月	2025年8月	2025年9月	2025年10月
生しいたけ	41,358	40,899	40,948	1,635	2,321	1,811	1,219	994	1,223	1,596
なめこ	6,426	6,607	6,866	277	268	244	229	196	243	272
えのきだけ	22,842	25,316	28,128	1,243	1,954	1,511	831	577	918	1,295
しめじ	24,164	25,737	25,892	1,133	1,300	1,115	755	562	852	1,083
合計	94,790	98,559	101,834	4,289	5,844	4,681	3,034	2,329	3,236	4,246

きのこ類の卸売単価

単位：円／kg

	2022年	2023年	2024年	2024年10月	2025年5月	2025年6月	2025年7月	2025年8月	2025年9月	2025年10月
生しいたけ	903	984	991	1,040	1,782	1,537	1,057	928	992	1,056
なめこ	439	457	479	520	553	523	441	391	439	489
えのきだけ	242	306	340	348	767	617	369	254	314	319
しめじ	387	466	494	516	817	747	530	389	443	491

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」を基に作成。

注1：月別の値は、全国の中央卸売市場のうち、一部の主要卸売市場で得られた旬別の調査結果を単純積み上げで集計したものである。

注2：年別の値は、全国の中央卸売市場の各年の調査結果及び農林水産省が保有する全国の地方卸売市場における直近の年度の市場情報を基に算出された推定値である。

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

■11月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
Japan Home & Building Show 2025	2025年11月19日(水)～11月21日(金)	東京ビッグサイト(有明・東京国際展示場) 東展示棟	建材やインテリア製品、構造材・部材、設備、サービスなど住宅から商業施設、まちづくりにおける建築に関する幅広い製品が展示する展示会 主催：(一社)日本能率協会 詳細： https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/
森林(もり)の仕事パーク	①2025年11月22日(土)～23日(日) ②2026年2月12日(木)～13日(金)(予定) ③2026年2月28日(土)～3月1日(日)	①JOIN移住・交流&地域おこしフェア会場内(東京ビックサイト) ②WOODコレクション会場内(東京ビックサイト) ③ファーマーズ&キッズフェスタ会場内(代々木公園イベント広場)	都会にいながら森林の世界を感じ、林業の仕事にふれることができる体験型イベント 主催:全国森林組合連合会 参加費:無料 事前申込:事前申込が必要な場合もあります。 詳細は記載URLのHPに掲載予定 詳細： https://www.ringyou.net/guidance/
多様な主体による森林づくり活動と水源涵養機能に関するセミナー～新たな定量化手法～	2025年11月28日(金)	木材会館7階大ホール(オンライン併用)	林地の水源涵養機能を簡易的かつ定量的に評価できる新たな定量化手法を周知するためのセミナー 主催:林野庁 参加費:無料 事前申込:必要(11月24日〆切、ただし定員に達し次第終了) 詳細： https://shinrin-seminar.jp
全国花粉の少ない森林づくりシンポジウム2025	2025年12月20日(土)	横浜シンポジア	花粉発生源対策の内容や取組状況、医師が教える個人でできる花粉症対策、来年の花粉飛散予測、花粉症対策製品の展示等、花粉症対策について理解と感心を深めていただくイベント 主催：(一社)全国林業改良普及協会 参加費:無料 事前申込:必要 詳細： https://www.ringyou.or.jp/hukyu/detail_1928.html
森林(もり)の仕事オンラインガイダンス	2026年2月23日(月・祝)(予定) 10時からと14時からの1日2回実施予定	Zoom	森林・林業に关心を持つ方や林業への就業を考える方を対象に実施するオンラインでの説明会・相談会 主催:全国森林組合連合会 参加費:無料 事前申込:要 詳細： https://www.ringyou.net/guidance_online/
GREEN×EXPO 2027	2027年3月19日(金)～9月26日(日)	2027年国際園芸博覧会(横浜市上瀬谷)	「幸せを創る明日の風景」をテーマに、2027年3月から横浜で開催される国際園芸博覧会 主催：GREEN×EXPO協会 詳細： https://expo2027yokohama.or.jp/

次の万博は、

横浜で。



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会
横浜・上灘谷 2027.3.19—9.26
International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan
City of Yokohama, Kanagawa Prefecture Mar.19-Sep.26 2027

EXPO 2027 | EXPO 2027 | GREEN×EXPO協会

©Expo 2027

お問合せ先：農林水産省農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室

(TEL : 03-6738-6162)

A1クラスの国際園芸博覧会
37年ぶりの日本開催

「GREEN×EXPO 2027」とは

2027年に神奈川県横浜市(旧上瀬谷通信施設)で開催される国際園芸博覧会の略称です。「植物」、「花」、「緑」を総称し、「自然」、「環境にやさしい」という「GREEN」、国際的に共通する課題の解決に寄与する国際博覧会「EXPO」という語を掛け合わせ、これからの中と人、社会の持続可能性を追求し、世界と共有する場であることを表現しました。日本では1990年の大阪花の万博以来37年ぶりとなる最上位(A1クラス)での開催で、BIE(博覧会国際事務局)認定の万博もあります。



公式マスコットキャラクター
トゥンクトゥンク

「幸せを創る明日の風景」 Scenery of the Future for Happiness

横浜スタジアム約28個分、
約100ヘクタールの広大なエリア

1000万株の 花と緑が集結

四季折々の花と緑が集い、豊かな自然や生物多様性を体感できる空間が広がります。

会期初めには、約40種600本の桜が咲き誇ります。



グリーン社会を実現する
最新のテクノロジーと出会える場
Urban GX Village



自然と共に育まれた日本の伝統的な
ものづくりが一堂に集まる場
Craft Village



「農」と「食」を通じて
ウェルビーイングを追求できる場
Farm & Food Village



これからの地球を生きる子どもたちが
楽しく自然と世界を学ぶ場
Kids Village



自然と人の共生する暮らしの
心地よさを再発見できる場
SATOYAMA Village



“命の根源”である植物。その真の姿に迫るテーマ館では、

“地球環境の一部としていかに生きていくか”をリアルヒデジタルで体験できる。



政府出展では、最高水準の日本庭園や
いけばな、盆栽と共に、地球環境の
課題解決に向けた新技術に触れる。

開催場所

神奈川県横浜市 旧上瀬谷通信施設

開催期間

2027年3月19日(金)~9月26日(日)

公式SNS



X



Instagram



Facebook



YouTube



LinkedIn

公式ウェブサイト

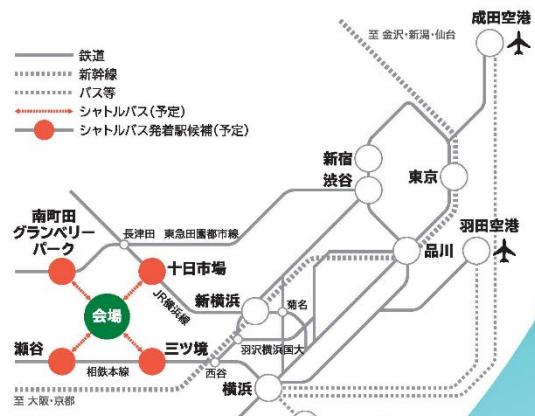


お問い合わせ

GREEN×EXPO協会(公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)

045-307-2027 info@expo2027yokohama.or.jp

- 鉄道
- 新幹線
- バス等
- シャトルバス(予定)
- シャトルバス発着駅候補(予定)



2025年8月版

多様な主体による森林づくり活動と 水源涵養機能に関するセミナー

～新たな定量化手法～

概要

近年、地球温暖化防止など地球環境保全の観点から、企業等の多様な主体による森林づくり活動が盛んに行われています。SDGs の気運の高まりや ESG 投資の拡大等により、これらの活動はさらに加速化していくことが予想されます。林野庁では、こうした企業等の多様な主体による森林づくり活動をさらに促進させるため、森林の多面的機能の一つである水源涵養機能について、森林づくり活動の効果を簡易的かつ定量的に評価できるような、わかりやすい手法を検討しました。この度、新たな定量化の手法について、企業をはじめとする森林づくり活動に携わっている団体や自治体に広く周知するため、セミナーを開催します。

開催日

2025
11/28(金) 開場 12:30 13:30
16:00

会場／規模

ハイブリッド開催（オンライン・会場参加）
会場参加：木材会館7階大ホール
(東京都江東区新木場 1-18-8)

定員：会場 150 名／オンライン 400 名

※質問は会場のみの受付となりますのでご了承ください

セミナー内容

趣旨説明：「新たな定量化手法の背景とその活用について」
講演1：「新たな定量化手法による計算結果の紹介と企業の活用方法（仮）」
講演2：「新たな定量化手法の学術的背景：蒸発散を中心に」
パネルディスカッション：「水源涵養機能の新たな定量化手法の可能性」

申込方法

参加費無料 申込フォームよりお申し込みください

申込期限：11月24日（月）

※お申込受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります

<https://shinrin-seminar.jp>



会場案内



主催 林野庁

お問い合わせ

【セミナーに関して】 国土防災技術株式会社 関東支社：吉島

TEL:048-833-0425 e-mail : suigen@jce.co.jp

【オンライン視聴に関して】 ジャパンライム株式会社 サポートデスク

-54- TEL:03-5800-5154 e-mail : Info@japanlalm.co.jp

プログラム

多様な主体による森林づくり活動と 水源涵養機能に関するセミナー ～新たな定量化手法～

13:30	開会挨拶	林野庁 長官 小坂 善太郎
13:35	趣旨説明：「新たな定量化手法の背景とその活用について」	林野庁 治山課 課長補佐 藤田 聰
13:50	講演1：「新たな定量化手法による計算結果の紹介と企業の活用方法（仮）」	サントリーホールディングス（株） 部長 瀬田 玄通
14:15	講演2：「新たな定量化手法の学術的背景：蒸発散を中心に」	宮崎大学農学部 准教授 篠原 廉規
14:40	休憩 + 会場設営変更	（会場からの質問カード記入と提出）
14:55	パネルディスカッション：「水源涵養機能の新たな定量化手法の可能性」	ファシリテータ：名古屋大学大学院 教授 五味 高志 パネリスト：株式会社モリアゲ 代表 長野 麻子 林野庁 治山課 課長 村上 幸一郎 宮崎大学農学部 准教授 篠原 廉規 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 森林防災研究領域 水流出管理担当チーム長 久保田 多余子 サントリーホールディングス（株） 部長 瀬田 玄通
15:55	閉会挨拶	林野庁 監査官 市川 裕子

花粉症ゼロを目指す

全国花粉の少ない 森林づくりシンポジウム

どなたでもご参加
いただけます入場無料
100名募集
事前申込制

2025

開催日

2025.12.20(土)

開会／閉会

14:00～17:10

開場・受付開始 13:15

会場

横浜シンポジア

〒231-8524 横浜市中区山下町2番地
産業貿易センタービル8階

アクセス

[みなとみらい線・日本大通り駅]出口4より徒歩5分、
[JR根岸線・横浜市営地下鉄ブルーライン・関内駅]
より徒歩15分、[JR根岸線・石川町駅]より徒歩15分

お問い合わせ・お申し込み先

全国林業改良普及協会
シンポジウム事務局〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-30
サウスヒル永田町

TEL 03-3500-5031

メール kafun@ringyou.or.jp

お申し込み方法(受付12月19日まで)

■インターネット

下記のURLまたは2次元コードから
お申し込みください。[https://www.ringyou.or.jp
/hukyu/detail_1928.html](https://www.ringyou.or.jp/hukyu/detail_1928.html)

■メール

次の項目を明記して事務局へお申し込み下さい

- ①氏名・フリガナ ②性別 ③年齢 ④職業 ⑤電話番号
- ⑥花粉症の有無 ⑦本シンポジウムを知ったきっかけ

●主催:一般社団法人 全国林業改良普及協会

●後援:林野庁、神奈川県、

(国研)森林研究・整備機構森林総合研究所

●協力:花粉問題対策事業者協議会



プログラム

①主催者挨拶、林野庁挨拶

②各種講演

国・県の対策

①花粉症と花粉の少ない森林づくり

林野庁森林整備部森林利用課花粉発生源対策企画班 課長補佐

小林 亜希美氏

伐採後、
花粉の少ない
苗木を植栽

②花粉の少ない品種の開発

(国研)森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター 育種部長

栗田 学氏

③神奈川県の花粉発生源対策

神奈川県自然環境保全センター研究連携課 主任研究員

齊藤 央嗣氏

翌年の予測

④花粉量予測のための雄花量調査

元千葉県農林総合研究センター森林研究所 所長

福島 成樹氏

⑤気象と花粉

気象環境研究所 主任研究員/気象予報士

村山 貢司氏

個人向けの対策

⑥花粉問題対策事業者協議会(JAPOC)による

花粉対策製品認証について

JAPOC 運営委員長

志賀 彰氏

⑦花粉症の予防と治療

名古屋市立大学耳鼻咽喉科 前教授/特みみはなのどクリニック桜山院長

鈴木 元彦氏

●●● 花粉対策製品の展示もあります ●●●

クリーンウッド法

素材生産販売事業者、木材関連事業者の皆さま

木材の合法性確認を支援します！

令和7年4月に改正法が施行されたクリーンウッド法（※）では、川上・水際の木材関連事業者による、木材・木材製品の合法性確認等が新たに義務付けられました。林野庁では以下のサポートを実施中です！

※正式名称「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」

事業者の皆さまを
サポートします！

クリーンウッドシステム

事業者の皆さまがクリーンウッド法に基づく、合法性確認結果の記録・保存、伝達等をより円滑に行えるようサポートする「クリーンウッドシステム」の運用を開始しました。本システムは利用者登録を行うことでパソコン、スマートフォン、タブレット等から無料でご利用いただけます。

クリーンウッドシステムの主な機能

- 1 原材料情報の登録
- 2 合法性確認結果の登録・記録の作成
- 3 情報伝達
- 4 報告書作成・データ集計

● システムを使うと 記録の保存や検索が容易になります



クリーンウッド法は林野庁サイト「クリーンウッド・ナビ」で隨時情報提供中！

クリーンウッド法に関する情報提供

クリーンウッド・ナビ

クリーンウッド
システム利用者
登録申請はこち
らから



ロゴマーク
の使用詳細
については
こちらから



クリーンウッド法を
分かりやすく解説した
パンフレット等も掲載しています！



お問合せ先：林野庁木材利用課 合法伐採木材利用推進班 (TEL:03-6744-2496)

ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ（※）」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

（※）ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

（注）使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのもののマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する領布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>

お問合せ先：林野庁木材利用課 消費対策班（TEL：03-6744-2298）



林業信用保証

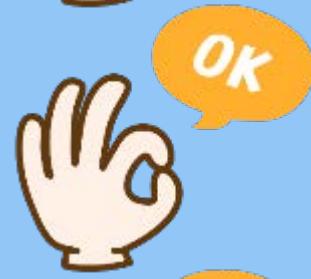
2024年8月1日から！

出資の手続きが もっと簡単になりました

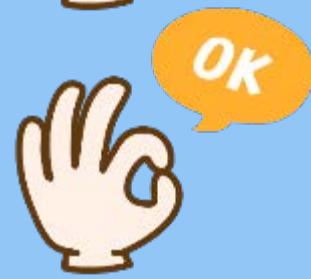
押印不要でメールでも



本人確認書類はコピーで



出資持分の確認は電話でも



受付専用メールアドレス

uketsuke-ringyo@jaffic.go.jp

独立行政法人農林漁業信用基金

電話 03-3434-7825 (林業信用保証管理部)

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階



林業関係者のみなさま



みどり認定

をご存知ですか？

「みどりの食料システム法」に基づき、省エネなどに取り組む
林業関係者の認定制度がスタートしています！

認定の対象となる取組例



- ・省エネ型林業機械の導入による
燃料使用量の削減

- ・きのこ栽培における断熱性能の高い被覆
資材等の利用による燃料使用量の削減

※写真はシイタケの菌床栽培における被覆資材の活用例

認定を受けるメリット

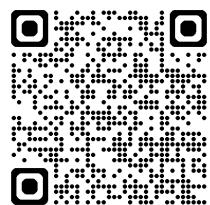
- さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます。
- 都道府県の無利子融資の特例が活用できます。
- 環境にやさしい事業を行っていることをアピールできます。

(令和6年5月)

みどりの食料システム法の認定を受けてみませんか？

- 林業は、温室効果ガスの吸収源となる森林を育む環境に優しい産業です。一方で、林業機械などの燃油使用による温室効果ガスの発生といった環境負荷が生じている側面もあります。
- 今般、このような環境負荷を低減し持続可能な林業を確立するため、みどりの食料システム法が施行されました。
- 法律では、環境負荷低減に取り組む林業関係者の5か年の計画を認定し、各種支援措置を講ずることとしています。
 - ✓ 「環境負荷の低減」の取組例
 - ・燃油使用低減や温室効果ガスの排出削減など

申請書の作成方法
はこちら！



□ みどり認定を受けるメリット

メリット① さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます！

- 計画認定を受けると、国庫補助事業の採択審査のポイントが加算されます。
対象事業：林業・木材産業循環成長対策交付金 など

メリット② 都道府県の無利子融資の特例が活用できます！

- 計画認定※1を受けると、林業・木材産業改善資金の特例措置（償還期間の延長）を活用できます。

融資	林業・木材産業改善資金
利率	無利子
償還期間	10年以内（据置3年以内）※特例措置では12年
貸付限度額	個人：1,500万円、会社：3,000万円 等

※1 林業・木材産業改善資金助成法に規定する林業・木材産業改善措置を含むこと。

※2 資金の詳細については都道府県に御相談ください。

□ みどり認定の申請方法

まずは最寄りの
県庁又は県の地方
事務所に相談！



計画書を県に提出！
申し込みは、個人でも
グループでもOK！



県が計画を認定！
みどり認定林業者に！



申請については、まずはお住まいの都道府県庁に御相談ください！

お問合せ先 農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
(TEL:03-6744-7186)

森林保険

森林所有者の皆さまの
安心を支える
公的保険制度です。

保険金のお支払いの対象となる8種類の災害



火災
山火事で受けた
損害



風害
暴風による幹折
れ、根返りなど
の損害



水害
豪雨、洪水によ
る埋没、水没、
流失などの損害



雪害
豪雪、積雪によ
る幹折れ、根返
りなどの損害



干害
乾燥による枯死
などの損害



凍害
凍結、寒風など
による枯死など
の損害



潮害
潮風、潮水浸水
などによる枯死
などの損害



噴火災
火山噴火による焼
損、幹折れ、埋没、
根返りなどの損害

加入できる森林は？

原則人工林ですが、
間伐等の人手が加えられた
天然林でも加入できます。

誰でも申し込める？

個人、法人を問わずどなたでも
お申込みいただけます。

相談・申込先は？

最寄りの森林組合、森林組合連合会
にお気軽にご相談ください。

詳しくは森林保険センター
WEBサイトをご覧ください。



たもちい そよりん

お支払い事例

令和5年1月 凍害(宮崎県 私有林)

樹種・損害時林齢 ジグ・2年生
実損面積 / 契約面積 0.73ha / 3.51ha
支払保険金 737,300円
(参考)ha当たり保険料 4,861円/年



令和4年12月 雪害(新潟県 公有林)

樹種・損害時林齢 ジグ・14年生
実損面積 / 契約面積 0.50ha / 1.00ha
支払保険金 1,251,200円
(参考)ha当たり保険料 7,737円/年



お問い合わせは、 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林保険センター (044-382-3500)まで



企業における森のプログラム活用普及動画＆パンフレットのご案内

「森のプログラム」とは、山村地域において、豊かな森林空間を活用して提供される健康・観光・教育等の体験プログラムです。

近年、社員の心と体の健康づくりやチームビルディング等を目的として、森のプログラムを活用する企業が増えています。

林野庁では、より多くの企業に森のプログラムを活用いただくため、**企業の皆様向けに、企業研修などでの森のプログラムの活用事例をご紹介する動画、パンフレットを作成・公開しました。**

- 企業の皆様は、**社内における森のプログラム導入のご検討に**
- 森のプログラムを提供する地域の皆様やコーディネーターの皆様は、**企業への森のプログラムのご案内に**

ぜひご活用ください！！

普及動画＆パンフレットはこちら

林野庁 森林サービス産業

検索



動画



これまで森林と接点がなかった企業にも、社員研修における森のプログラムの活用がどのようなものかイメージをもっていただけるよう動画を作成しました。

実際の研修の様子や研修参加者&研修担当者へのインタビューで構成されています。

パンフレット



企業における森のプログラムの活用意義や活用事例をご紹介するパンフレットです。

プログラム導入による効果について、参加社員へのアンケート結果等をもとに具体的に説明しています。

お問合せ先：林野庁 森林利用課 山村振興・緑化推進室 (TEL 03-3502-0048)